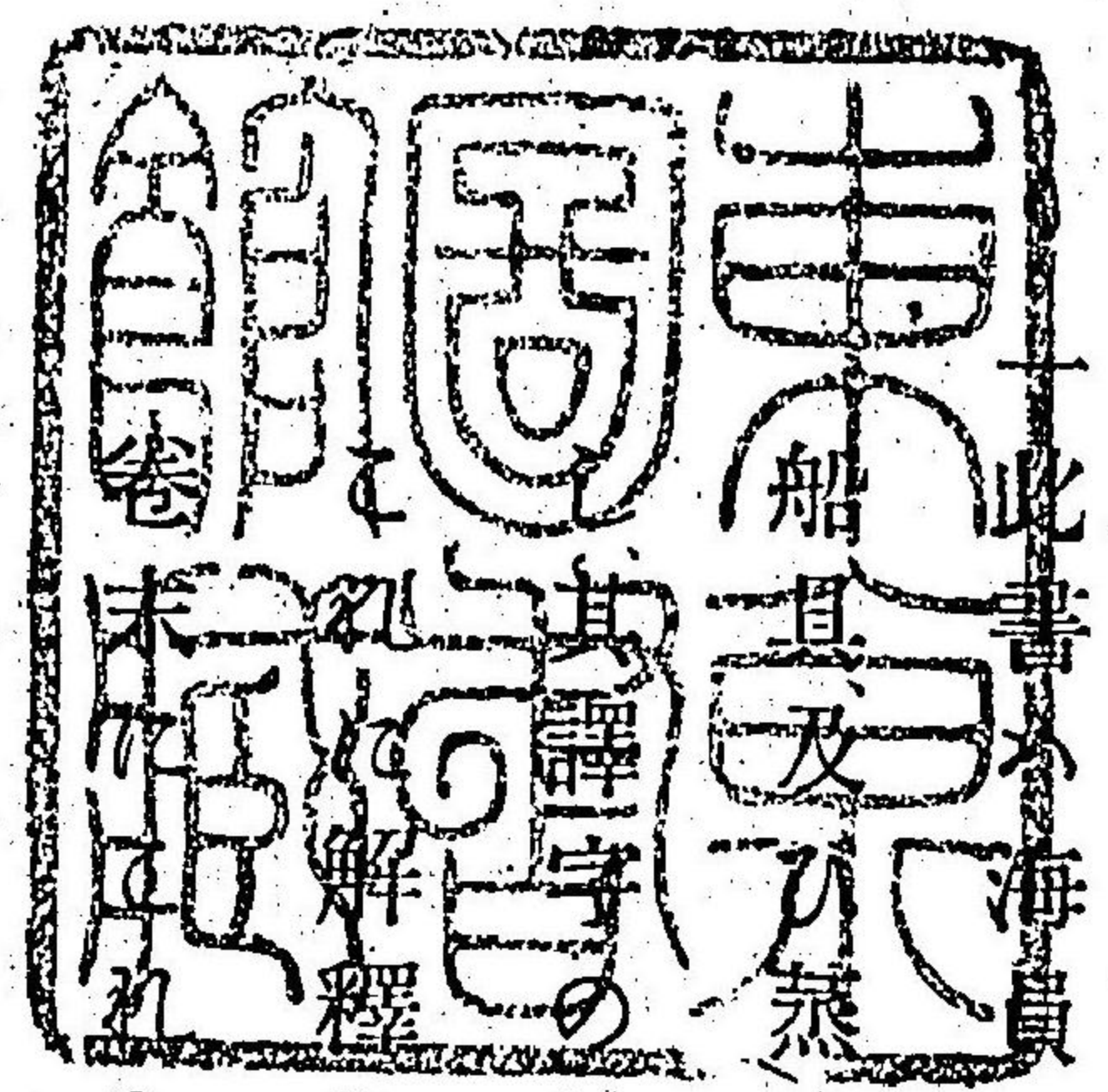


No 6701

海員字典

緒言



此書は海員のために纂輯せしものにして、則ち航海術
 船具及び蒸氣機關等の名稱を網羅して遺れところな
 其譯字の如きは勉めて簡易普通の語を擇らび、且つ
 を附し、いろはの順序に隨ひて列載せり、又
 を反覆して英和對譯となし、併せて英佛度
 量表を附記せり、讀者幸に此書に縁て裨補せるところ
 あらば、編者の勞も亦空しからざるなり

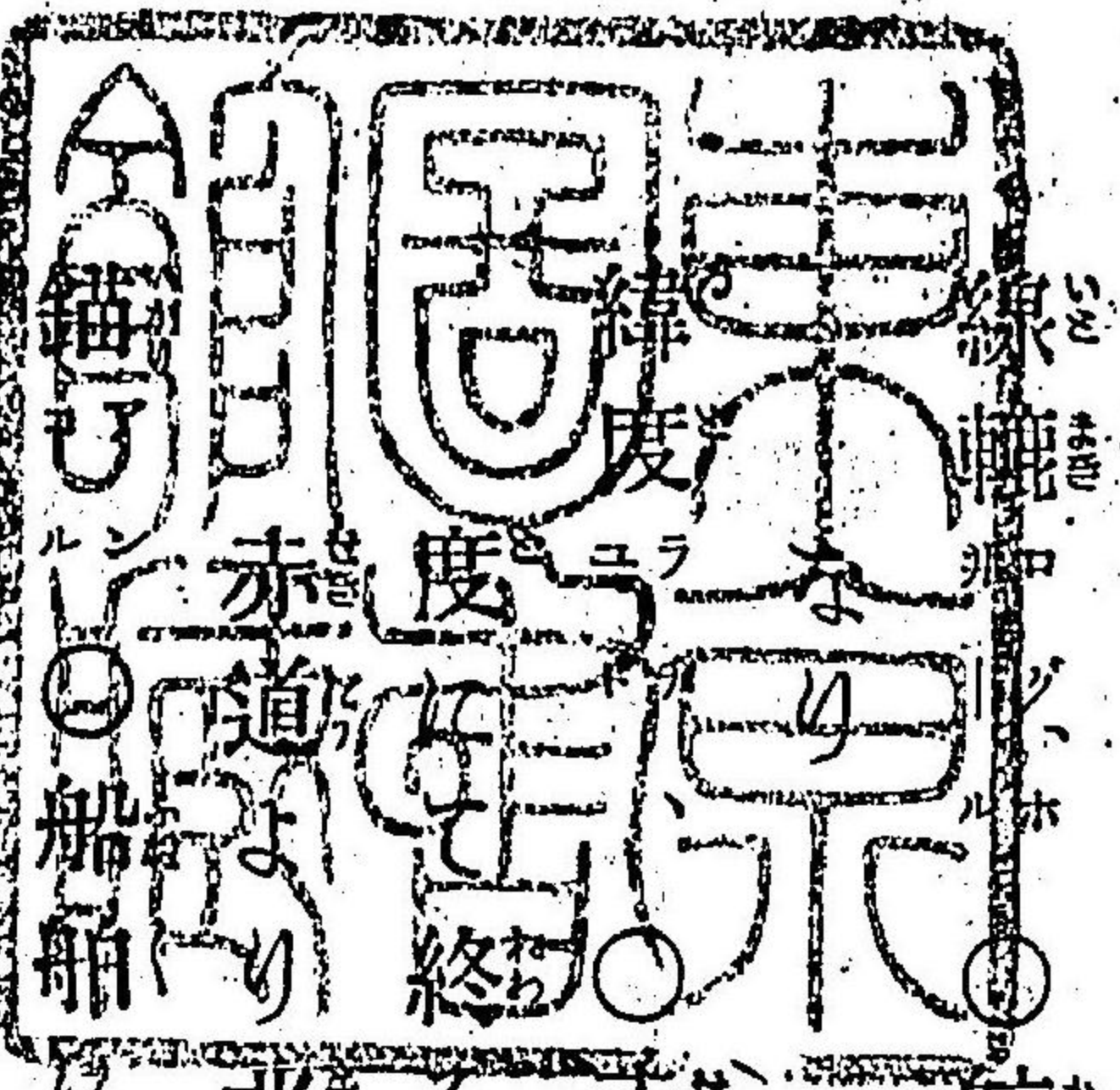
一書中、いかなるを、又、その音訓輕重の差ひありと雖ども、

其見出し易からんがため、おのの部に、おのの部に
 おのの部に記入せり

明治二十年十二月

海員字典

い の 部



航海中船の速力を測るに用ふる索の糸巻

赤道より數へ始めて南北の方に至り九十

ものをいふ故に北緯三十五度といへば
 北の方へ三十五度に當る地をいふなり

て用ふる錨の總名なり

已達緯度 ドイチン ○たどへば甲地の船乙地に達せしと

き其乙地の緯度をいふ

已達經度 ドイン ○たどへば甲地の船乙地に達せしと

き其乙地の經度をいふ

引汽器具 ヨイン、ギダ、クヤシ ○蒸氣を汽筒 ボイルン に送る器具な

隠示計

インテンシタケ ○機關の實馬力及び汽筒 ボイルン の内の

撞動 ストロ 毎に蒸氣の壓力又滑扉 イスドラ の善惡等を

示すものにして、恰ど醫士 シヨ の用ふる肺の動靜を窺ふ、

器具ともいふべきものなり

緯線

フ、ララル、ナル、ユ、ド ○地球圖にねおて、赤道と平行に引き

たる輪の如き線にしてこれを又平行線ともいふ

緯線航法

セバ、イル、ル、グ、ル ○緯線の上を航海することはいふ、

即ち正東或は正西に向つて走るなり、これを又東西

針路ともいふ

ろの部

艦

ル、ス、テ ○船の艦をいふ

艦

ツク、チ、ラ ○端艇 ト、ボ にて櫂 カ、イ を漕ぐ處の金具なり、この

代りに設けたる切欠 キ、リ、カ、キ の「ローロック」といふ

轉轆

テ、ケ、プ、ス ○これに多くの棒を挿し、人力にて容易く回

轉す事を得るなり、これにて船の纜索を巻揚げ又は

重きものを巻揚ぐるなり

六分儀

タ、セ、ン、キ、ト、ス ○日月或ハ星の高度を測り、又ハ他の角度

をも測るものにて、航海者には欠くべからざる器具、

なり

肋骨

バ、チ、ル、ム ○船の肋と其他總ての骨組をいふ

肋材

ス、リ、プ ○船の肋をいふ

艦縁レタ | | ルフ ○ 艦カの方カの船縁ベリをいふ

灰溜ア ビツ ツス ○ 火焚場ハの鐵床テの下部レにして灰ハの集アまる所トなり

廢氣ト エキ スチ ーム ス 汽筒シ ドル リン 中の蒸氣シ キ 其 用 を 爲 した る
後更ノ チ ニ 冷汽器レ コン ソ ン デ に逃ノ ル 入 る 蒸氣シ キ を い ふ
排氣筒器具プ エ ヤ ポ ム ○ 排氣唧筒プ エ ヤ ポ ム に附屬フ セ る 諸具シ ョ グ

排氣唧筒ム エ ヤ ポ ○ この唧筒プ ボ ム を以て冷汽器レ コン ソ ン デ の
中の冷縮レ ミ た る 水ミ ツ 又 ハ 冷縮レ ミ せ ざ る 蒸氣シ キ と 空ク キ を 盡
く引ヒ き 揚 げ て 其内部ウ チ を 眞 空 に な す 唧筒プ ボ ム をいふ
廢汽管ウ エ ス ト プ ス チ ○ 蒸氣罐シ キ 罐 ヨ リ 餘ア マ れ る 蒸氣シ キ を 罐 外 へ
廢出イ タ す 管ク を い ふ

排氣十字頭 ロックスヤヘツムドブク ○排氣唧筒 ムエヤボ を運轉する

排排水 スデスメソプレー ○船体の重量はその排移する水の重量

と相同じ

廢水管 デヂバスイチャパイ ○排氣唧筒 ムエヤボ によりて冷汽器 ソデン

八分儀 オンオクタ ○日月或ハ星の高度を測り、又ハ他の角度

をも測るものにて、常に航海者の用ふる器械なり

馬力 バウルス ○一の公稱馬力 セリヤク とハ三萬三千磅 ゼンゼンポンド の重

量を、一分時間 ブンカン に一尺の高さに擧る力をいふ

針當 ムバル ○帆を縫ふとき、用ふる針當なり

針締 シビルン ○帆を縫ふとき、其糸を締るに用ふ

旗 グフレ ○旗は船の大小と、風雨の模様によりて大小の差

あれども、縦横の割合には別段異なることなし、即ち國

旗の縦は横の三分之二にて、風下の縦ハ、風上の縦に、

横の二十分之一を加へたるものなり

旗索 ラフレング ○右の旗を揚げ卸しする索をいふ

旗棹 インスタファイ ○船の艦に立て、この棹へ國旗を引き揚ぐ

るなり

發動機 グスタヤチン ○機關の運轉を始むるとき用ふる機

械の總名なり

發條救危扉 セーフリチング、ウパエランプス ○蒸氣罐の破裂を防ぐ

ために、其罐の上部に設けたる扉 ルヴェ にして通常の

扉と異なることなし、然れども其扉の一端或は上部に

發條を設けて通常のごとく錘を用ひざるなり

破浪板 ボルト、ス
○外車の水掻板なり

破浪帆 アス、ト、ス、ル、ム、ス
○暴風のと き用ふる三角帆なり、これ

を又支索帆ともいふ

破浪副帆 ラス、ト、ス、ル、ム、ツ
○暴風のと き用ふる、豎帆、ス、ラ、イ、な

り

破浪材 オカ、ツ、ト、ウ
○船の水切材をいふ

破浪神 ル、フ、ヘ、ツ、ギ、ド、ユ
○船首の飾にして人形又ハ鳥などを付

るなり

帆架 ドヤ
○帆の桁をいふ

帆架補材 ヤ、ビ、ド、ア
○帆架ドヤの先きへ繼たしたる桁

をいふ

帆架索 ハドリヤ
○帆架ドヤを引き揚る索をいふ

半年風 モン、ス
○半年毎に變る風にして、後ちの半年ハ反

對の方位に吹くなり

半徑 セ、ミ、ト、ル、イ、ヤ
○太陽太陰の半徑ハ毎年の航海曆に記

せり

帆脚索 トシ
○帆脚の索をいふ

帆縁 チリ
○帆の縁をいふ

帆縁控索 イ、ボ、ン、ラ
○方形の帆の左右の縁に取付けたる索

にして風を含ませるときに用ふるなり

半圓規 ク、プ、ト、ロ、タ、ラ
○眞鍮又ハ水牛にて半圓形に作り、其周

圍に度盛をなしたるものにて、圖上の角度を測り又

ハ角度を畫く等に用ふるなり

方位ルコスー ○羅盤にて測りたる船の方向又ハ日月星或ハ

山岬人家樹木等の方位をいふ

方位表 ○航海中日々用ふるところの一つの表

方位角 ユアツトミ ○羅盤を以て太陽の方位を測り又同時に

その高度をも測りて眞の方位を算定するなり

方位羅盤 ト、コムバツツ ○天象の方位を測る羅盤なり

方帆 セイクル ○方形の帆の總名なり

縫帆手 セイル、マ ○帆縫職をいふ

庖人 クー ○料理人をいふ

望標 コビー ○瀬の目標に建たる杭をいふ

膨脹機 ヨエキ、ギス、パンシ ○船の機關におるて燃料を儉約す

るための一機械なり

望浮標 プビーコン、 ○瀬の目標となる浮をいふ

望遠鏡 コレプス ○通常に用ふるところの遠目鏡なり

砲艇 ガンボ ○小軍艦をいふ

抛錨 シカ、コルト、ア ○投げ沈むる小錨をいふ

砲門 ホルト ○大砲の筒先きを出す門をいふ

白羊宮 エスリ ○赤道トク、ル、エ、と黄道、テ、ク、ク、ク、プ、との會點に

白色塗具 クペ、ホワイト、ジン ○亞鉛より製したる白色の塗具

にして、これハ常に鐵罐に入り、其量目二十八磅

あり、又鉛より製したるものを白鉛、レ、ホ、ツ、ド、イ、ト、といふ

橋ツツダリ ○通常の橋をいふ、然れども船舶にていふ時は甲

板上に一段高き處ありて多くはこれに欄杆を設け、
 當直者の居所にして物見臺のことなり、又蒸汽罐に
 附ていふ時は煉化石或ハ鐵板を以て火爐子アスル中
 の後端に於て横に界をなしたるところをいふ
 瑪氏海圖ルメルカールト ○常に航海者の用ふる海圖にして、
 この圖ハ經度を皆同寸になし緯度ハ兩極に近づく
 に從ひ漸次に延長して作りしものあり、これを又漸
 長圖ともいふ

瑪氏航法セルリカントル ○航海表の中、漸長緯度表ナメルジヨ
 舟ボカトゴ ○通常のはしけ舟をいふ

この部

二枝半桅船クバ ○風帆船にして、この船ハ三本櫓なり、そ
 の前櫓と中櫓にハ桁を備へ、後櫓にハ桁を備へざる
 ものにて、この船具ハ至極便利なる故、航海するとき
 に當り少人數にて乘廻すことを得るなり
 二重滑車ロフ ○鐵製にして二枚の滑車をいふ
 二枝桅船ククリ ○風帆船にして、この船は二本櫓なり、其前
 後の櫓とも皆な桁を備へたるものをいふ

ほの部

帆ルセイ ○帆ハ麻又ハ木綿にて製したるものにて軍艦にてハ必らず上等麻にて製したるを用ひ商船にてハ麻又ハ木綿にて製したるものを用ふ

帆縫糸 イソフ上等麻を以て製したる糸にて帆或ハ帆縁その他ものをも縫付るに用ふるなり

帆縫針 ドニール ○多クハ帆を縫ふに用ひ又ハ其他のものをも縫ふために用ふる針なり

木工 ターペ ○大工職をいふ

北極 ボールス ○北半球の中心をいふ 恰ど赤道より九十九度のところにして地軸の一端なり

北極圈 シアーククルック ○赤道より北の方へ凡そ六十六度

半のどころにある小圈 | スモクルルシ をいふ

帆架 ドヤー ○檣の桁をいふ

保險會社 スインシペニール ○海上保險會社 ウマリンシムンシ

一は船舶又は船貨の安全を保証する所の會社にして若し保証したる船舶又ハ船貨に損害を生ずるときハ其責會社の負擔なり

帆縁 チリ ○總て帆の縁をいふ

帆縁控索 イソフ ○方帆 セイクルウエル の左右の縁に取付けた

る索にして其帆に風を含ませるとき用ふるなり

帆脚索 トシ ○帆脚の索をいふ

帆脚材 キボム ○船胸の左右に突出たる圓材にして前帆

脚 テフツキール を取るためなり

補助機械 リオリ、エンジン ○大なる機關の運轉せざるべき

汽罐 レボ に海水を送るべき機械なり

の部

平行動鐸 シバラ、シヨル、シヨル、シヨル ○側動機關 ル、サイド、エンジン に於て

吸鏢鐸 ロピ、ツストン を眞直に昇降さするため、取付け

たる鐵鐸なり

平行運動 モ、ラ、シ、ヨル ○機械の平均に動くことをいふ

平行圈 シ、バ、ラ、ル、ク、ル ○平行したる輪のごとき線をいふ

平行規 ル、バ、ラ、ル、ル ○平行線を引くに用ふる定規なり、航

海者は常にこれを用ひて、海圖上に方位距離を求む

るなり

平分太陽日 ミ、ン、デ、ラ ○太陽子午線に正中する時辰より

翌日再びりの子午線に正中する時辰の長さを平均

して、日々長短のあらざるものをいふ

平面圖 チヤレイン ○緯度を平均したる圖にして、赤道より

南北の方へ五六度ぐらゐの地に於て、用ふる圖なり、
みれを又直經緯度の圖ともいふ

平時 イム、タ ○平分太陽日 ミル、デーラ を二十四に分ちたる
ものさいふ

平時法 ニ、オク、ウエ、イシヨ ○平時 イム、タ と眞時 ソアツ、バ、ル、タ、イン、ト

どの差をいふ

兵船 ハ、メ ○軍艦をいふ

變緯 ラ、ヂ、フ、エ、ル、ユ、ス ○甲乙兩地の緯度の差をいふ

變桿機關 ル、サ、イ、ド、リ、ン、ブ ○天秤のごとく、その働きに依て

運轉する機關なり

變經 ン、ヂ、フ、エ、ル、ユ、ス、ロ ○甲乙兩地の經度の差をいふ

偏差 シ、フ、ヨ、リ、ユ、ー ○羅針の地によりて眞の北より東或ハ西

に傾くものなり、この差を即ち偏差といふ、然して東
に傾くを偏東といひ、西に傾くを偏西といふ

との部

取楫トリカサト楫柄カサノカを轉マして、船首フネノカを右ミへ振向マるをいふ
 噸ト ○量目リヤクメの名ナにして、即すなはち二千四百四十斤ヒキに當あたる
 登簿噸數トシゴトトシゴト、○船中實際積荷セキカの積せきをいふ
 童僕ドウボクイボ ○船内フネノウチにて日々ヒトヒトに召遣ヨシふ給事キヨウジをいふ
 箭蓋ヤサガシル、カバンカバンド ○瀧箭タケヤサドシリン の蓋フタなり
 東西距離トウセイキリチデユル ○緯線ヰセン上ウヘにて算かふるものをいふ故ゆに南
 北キタに近付チカくに従したがひ漸次シヅカに短みきものなり
 東西針路トウセイチンロセイラルセイラルル、○緯線ヰセンの上ウヘを航海カウカイするをいふ即すなはち
 正東テイトウか正西テイセイに向むかつて走はるなり、これを又緯線航法ヰセンカウポウと
 いふ
 動索ドウソクリラツニンリラツニング ○船内フネノウチにて持扱モチアふべき總すべての索つなをいふ

動鏡ドウキョウフレバフレバクブル、レ ○六分儀ロクブンギタセタセンキンキトス 又ハ八分儀ハツブンギンオンオトクトクタタに附屬ぶつりく

したる一箇ひとつの鏡かがみなり

投鉛行トウエンカウレレイインング、ゴ ○海うみの深淺しんせんを測はかりつ、船ふねの進すすみ行ゆこと

をいふ

度分秒ドフンビョウユユトトセセココンンド、ニ ○角度かくどを測はかるに用もちふるなり、其その一度

リデリデハ六十分むじゅうごにして、一分いちぶんニハ六十秒むじゅうごニドコニドコなり

床鐵トコテレベレベトトドド、フ ○氣罐キタンレボレボイイを据付す付つくる處ところの下したに置おく床板トコイタ

なり

船尾フネビシルスルステ ○船ふねの艦かたをいふ

渡船ワタフネヂヂ、ボツボツトト ○通常つうじょうの渡船ワタフネをいふ

地平儀アル、ホルチ、フシニア ○船の碇泊する時或ハ陸地に於て、天象の高度を測らんと欲するに、水天の際の直線物に妨げられて見るべからざる事あり、かくる時陸上の静なる地を撰みて、これに据付け水平に代用すべき器具をいふ

地平鏡ホライズ ○六分儀タセキス 又ハ八分儀ノオクダ 等に附屬せる鏡にして、其器械の全身に固く取付けありて、動くことなし

地平視差ホルリソ、ンキスター ○地球の表面にて見たる天象の角度と地球の中心より見たる同じ角度との差をいふ

地軸シア、スツキ ○地球の中心を貫ぬきたる軸にして、その兩端を北極ポノールス、及ハ南極ポサウルス、といふ

直經緯度之圖チャレイン ○緯度を平均したる圖にして、赤道より南北の方へ五六度ぐらゐの地にわけて用ふる圖なり、これを又平面圖ともいふ

地圖フメツ ○陸圖ハ地球の圓きものを其儘畫きたるもの故、其子午線緯線を記して、曲線を用ひ、又海圖チャトヤハ是と異なりて、航海者のために作りしもの故、子午線緯線を記して、直線を用ふ

中部ミツ、ツップ ○船体を三部に分ちて、其真中をいふ
中分緯度チミツ、トル、ラ ○甲乙兩地の緯度の和を折半したるものをいふ

肘鐵エルク ○軸アクシヤを回轉クワートンせる機關クワンの一部一部をいふ

厨宰クサ ○賄方マカナイカをいふ

中艙チュウサウ ○船フネの中央チュウカの荷積場ニクヰバ又ハ物モノを貯たくはへる場所バシをいふ

中艙口チュウサウグチ ○船フネの甲板カネにある眞中マナカの入口イリグチをいふ

抽汽器具チュウキキ ○一度用いちどひたる蒸汽ジウキを冷瀆レイキ器キデコン

に送たる器具キをいふ

中橋チュウシウ ○中橋チュウシウマストマストの後ろウシロの控索コウサクをい

ふ

中斜帆チュウセパン ○前橋マヘより船首フナヘの方カタへ斜カクに掛かる帆ホにとて上うへよ

り二段目ニダンメの三角帆サンカクホなり

中斜橋チュウセカキ ○船首フナヘにある鎗出ヤリダしの中央チュウカの橋ハシをいふ

中錨チュウカ ○假かりに船フネが碇泊碇泊するとき用もちふる錨カネにし

て俗ソコに潮繫ウシりといふ

注水管チュウスイカン ○船外フネガハより冷汽器レイキキコンソルデ

入いすべき管カンパイをいふ

抽水器チュウスイキ ○水みづを抽出ちゅうしゅす器具キなり

重働機チュウドウキ ○汽筒キツウの内吸うちき鏢くわトピスの兩面リウメン

交かるく空虚くうことなつて蒸汽ジウキの力ちからを使用しせる機關クワンな

重貨チュウカ ○重おもき貨物カモノをいふ

頂點テイテン ○人々ひとの居たる所ところの天てんの頂上いたゞきをいふ

地球チキウ ○吾々われが居たる所ところの世界せかいにして凡たゞそ其その三分さんぶん之一いち

は陸地リクヂ三分さんぶん之二にハ海うみなり

りの部

裡籠リケソケル ○肋材リベスリブの押へをいふ

旅客船リョクカクセンルバ、シツツセンジ ○旅人リョを乗せる船をいふ

綠色塗具リョクシキグベリント、○綠色リョクシキの塗具ニシキにして、これは常に鐵罐テツカン

に入りて其量目シヨウメ二十八磅ニハチハチあり

輪鏢リンビョウル、ピンニコラ ○輪リンのごとき吸鏢キョビョウにして内外ウチソト二箇ニクワンの汽

箭センドシリン 内に昇降シヨウカウして吸鏢キョビョウロツストンロツストンを兼帶ケンタイする

ものをいふ

旒リウペンデ ○軍艦クンカンにて大櫓オホスマ、メイトンの頂上イタダキに引き揚アぐる吹

流ナガしの如ごときものにて、其大オホなるの長さナガサ八間ヤツ上の幅ハシ四

寸スン中は長さナガサ五間イツ半ハ上の幅ハシ三寸サン五分ブ小は長さナガサ三間イツ半ハ

上の幅ハシ三寸サンなり

龍骨リウコウルキ ○船フネのまざり瓦カハをいふ

流潮リウシウンカトルレ ○潮ウシの流れをいふ、航海カウカイ中は常にこの方位カタと

其運速シヨクを測りて、これを航海カウカイ日誌ニシに記すなり

溜水管リュウスイカンパイレン ○溜水リュウスイ嘴シコツクインコツクインに附屬フゾクしたる管パイプなり

溜水嘴リュウスイシコツクイン ○汽箭キセンドシリンの溜水リュウスイを抜く嘴シコツクインコツクインなり

陸標リクヒョウマランド ○陸リ續キきの瀬セの目標メクをいふ

稜柱リョウヂウマリ ○硝子ヒョウシにて造りたる明り取りにして、甲板カウバンキデツ

へ嵌込ハマコむなり

兩高度リウカウタクチダブ、アル ○子午線シゴの前後ゼンゴにたれて、天象テンシヤウの高度カウタク

を測り、以て時辰ジジンを定むる法ホウをいふ

兩滑車リウクワシヤロダツクル、プ ○木製キゼにして二枚ニマの滑車クワシヤをいふ

兩脚材リウキョウサイルシ ○重貨オモモノを引き揚アるに用ふ

兩脚規 リョウキョウキ デザルバイ
用ふ ヨウブ
○分廻しの如きものにて割合を付くるに

ぬの部

塗具 ヌグ ンペ トイ ○各色塗具の總名なり
塗油 ヌウ オペ イイルン ト ○各種の塗具を解くに用ふる油なり

と の 部

重貨 ウデット ○重き貨物をいふ
 面楫 スルター ○楫柄を轉して船首を左へ振向るをいふ
 汚水唧筒 ポビナル ○船底の漏水を汲上る唧筒 フボン なり

か の 部

海員 マシ ○海上の船乗りをいふ
 橈 オア ○端艇 ボート を漕ぐに用ふる櫂なり
 海圖 チャート ○航海者の用ふる圖にして一國又一港を記せるものなり
 海上里 マイル ○海上にて用ふる所の里數にして凡そ吾が十七丁に當る
 戒礁船 グライテン ○船の上に燈火を設けて暗礁の目標とする船なり
 舵柄 ムール ○楫を動かすとき手を掛る所の楫の柄をいふ
 舵柄手 スマチール ○船の楫を扱ふ者をいふ
 舵柄 ムール ○楫を動かすとき手を掛る所の楫の柄をいふ

烏口ペンウ ○製圖器具の一つにして常に墨を加へて用ふるあり

甲板キデツ ○船内に張詰たる板間なり

寒暖計 | テルモメ ○寒暑を測る器具なり

干潮 タイユル ○潮のろこりをいふ

乾船渠 ドツライイ ○船舶を引入れ修繕せるところをいふ

換水法 オフロウ、 ○蒸氣の鑪板に海塩の附着を防ぐために

鑪より濃き塩水を吹き出さしむる法なり

絞轆 クアル ○二つ以上の滑車ツプロに索を掛けたるものを

いふ、これハ大小種々の物を動かし又は引揚る等に

用ひ船中最も必要のものトす

絞盤 ドライスン ○重量ものを引揚ぐる器械なり

高度 チアルドチ ○天象の角度又ハ山其他の角度を測りたる

ものにて、其數ハ皆度分秒を以て算ふるなり

航海日誌 ウォーイクス ○毎日正午に本船所在の地の經緯度を

測りて、先づこれを記し、次に針路 コムバス 航程 シスタ

偏差 シロニニ | 自差 シヨビ | 風壓の差 | 自ウリテ | 潮流 | カルレ

の速力風の方位等其他の事をも變る毎に記すべき

日記なり

航海表 アニウブチカスル ○これハ算用を便ならしむるため、

種々の表を一冊に纏めたる書物にして、三角術及び

航海術には決して欠くべからざる書物なり

航海曆 アニウマチナクル ○これハ航海者の常に用ふる曆な

り

航海術 カウシヨウ ヨングー ○船の海上にありて其地の経緯度を測

り吾が行んとする地の方位等を定むる術なり

航程 カウシヨウ ○これハ距離といふ事なり即ち船の甲地よ

り乙地に至るその間の隔りをいふ

高壓機 カウシヨウ 關 クワン ○一般に高度の蒸氣を用ふる機

關なり

航差 カウシヨウ ○船の横より風の吹來るときこれに壓され

て船ハ風下の方に流され何程かの差を作るものな

り又これを風壓の差ともいふ

行星 カウシヨウ ○自ら運行する星をいふ

劃度子午線 カウシヨウ ○海圖上に緯度を度盛したる

線をいふ

隔心器 カウシヨウ ○滑扉 クワヒ ヲスエラ ウエラ プドに適宜運動を與ふるた

めに通常用ふる器械なり

掛針 カウシヨウ ○帆を縫ふに用ふる掛針をいふ

下風 カウシヨウ ○常に風下といふことなり

風袋 カウシヨウ ○風を船内に送る袋をいふ

風孔 カウシヨウ ○風を船内に取るための孔をいふ又この装

置を風筒 カウシヨウ トル トル ともいふ

下橋 カウシヨウ ○下の橋をいふ

マ マ ス ス ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

ト ト エ エ ル ル ○下の橋をいふ

よの部

餘割ヨコセカ ○三角術さんかくじゆつに於て、角かくに代用たいていしたる、八線中はつせんちゆうの一いち名ななり

揚水扉ヨウスイヒ ○排氣筒はいききゆうポンプの上うえに備へたるものにて、水みづを揚ある扉ひなり

餘矢ヨウヤ ○三角術さんかくじゆつに於て、角かくに代用たいていしたる、八線中はつせんちゆうの一いち名ななり

餘弦ヨウケン ○三角術さんかくじゆつに於て、角かくに代用たいていしたる、八線中はつせんちゆうの一いち名ななり

豫備添水機ヨウビソンスイキ ○機關きくわんの運轉えんてんを止めたる、とき鐘かね水みづを送るための小機關せうきくわんにして、「ドンキー」ハ其發明者そのはつめいしやの名ななり

豫備機械ヨウビキカ ○航海中かうかいちゆう機關きくわんの内損所うちそんじよあるときハ、こ

餘切ヨウセツの機械きかを以て補ふなり ○三角術さんかくじゆつに於て、角かくに代用たいていしたる、八線中はつせんちゆうの一いち名ななり

大鉛線ダイエンセン ヲジラブインシ、レ ○海ウミの浅深せんしんを測はかる錘つりを結むす付けたる

索つなにしてこの長さながさハ九十尋ひゃくより一百十尋ひゃくじゅうぐらゐを

用もちふるなり

對數表たいすうへう トロムガリ ○眞數しんすうに對たいする假數かりすうを設たてけて算用さんようを簡易かんい

にせんためための、一つひとつの表へうなり

舵柄たいへい ムル ○楫かぢを動うごすとき手てを掛かる所ところの楫かぢの柄へいをいふ

舵絞たいせう | ホル非 ○楫かぢを動うごかす車くるまにしてこの車軸くるまじくにハ車索くるまづな | ホル非

プロ | を卷まき付つくるなり

單滑車たんくわしや プシ ヲンツグル ○一車いしやの滑車せまをいふ

端艇たんてい トボ | ○小舟こぶねにして常つねに蒸氣じやうき及および風帆船ほまへせんの内うちにも備そな

へ置たくなり

導線だうせん ロラゲドユス ○平行動線へいかうどうせん シバヨラシ、ロラツドモ | に備そなへたる線せん

ドロツ にして側動わがうどう天秤てんびん | サブルリ より來きたれる震搖ふるふを防ふ

ぐためためのものなり

逃出口にげしゅつぐち ヲン、エボ | クトシヨ ○汽箭きせん シルリン より冷汽器れいきき、ソコンルデ へ蒸じやう

氣きの逃にげれ出でる通路つうろなり

逃水扉にげすいひ ヲエスルケ | プ ○汽箭きせん シルリン へ附屬ふぞくせるものにて蒸じやう

氣罐きかん より入來いりくる水みづを吹出ふきだすためための扉ひらをいふ

豎帆たてほ ラストスルム、ツ ○暴風ぼうふうのとき用もちふる豎帆たてほをいふ

豎帆架たてほ フガツ ○豎帆たてほ スツライの帆桁ほげたをいふ

抱船たてほ トウボ ○挽ひき舟ふねをいふ

れの部

冷瀆器 コンソルデ ○蒸氣を冷す器械なり
 聯針路 トリレウエル、セ ○航海中屢々針路を變へて走ること
 をいふ
 練熟水夫 ルエプ ○船の運用に熟練したる水夫をいふ
 聯成機關 エコムダボンド ○高壓と低壓との大小二箇の汽笛
ドリリン を備へたる機關なり

その部

副帆 ススタン ○船の添へ帆をいふ
 唧筒 グサ、ポツ、ンキ、ブン ○筒中の空氣を抜き外氣の壓力によりて
 水を揚ぐる器械なり
 側動天秤 サイドリ ○天秤の如き機械なり
 測程線 イロングラ ○航海中船の遲速を測る索をいふ
 測器差 ルイレンクデシツヨンス、コ ○測量器いかに製精なりといふ
 ども毫末の誤謬なきものにあらず、この差を測器差
 といふ
 測鉛線 ラレインド ○海の淺深を測る索をいふ
 測水嘴 コゲツクザ ○瀧罐 レボイ に水平を示すため、其罐の前面
 に附けたる嘴 クワツ にして、常に三箇を用ひ、その小な

る 鑑かんにハ二箇ふたつを用もちふ

つ の 部

綱つなプロ
 ○綱具つなぐハ總すべて麻あしにて製せいし松根油しょうこんあぶらに染そめて打立うちた
 てたるものあり、又また白しろきまくに打立うちたてたるあり、然しかし
 て其用もちひ方かたに二通ふたほりあり、檣桁等ぼしらけたらうらに取付きつけ動うごかざる
 ものを、静索せいさくといひ、帆ほ其外動ほかうごかすべきものに用もちひた
 るを動索うごさくといふ

ねの部

熱湯槽 ウホエルト ○排氣唧筒 ボエイヤ にて冷氣器 コンソルデ より
 引揚げたる熱水の溜處をいふ
 螺旋釘 ルボト ○大なる通常の螺旋なり

な の 部

南北針路 セイリガングン ○子午線の上を航海するをいふ即ち正南か正北に向つて走るなり
 輾墊 シバキ ○汽笛 ドシリン 或ハ滑扉 イス 等に於て蒸氣の漏れざる様に密閉するため用ふる鋼鍛鍊或ハ黄銅の輪なり又時としては組麻を用ふるなり
 南極 ボサールス ○南半球の中心をいふ恰ど赤道より九十度にして地軸の一端なり

らの部

羅盤 バコム ○航海に欠くべからざる器械にて、其製造方の鋼の棒に「マグネート」といふものを摺りつけ、これを圓き紙に粘着けて、其紙に三十二方位を記し、これを先きの尖銳き錐のごときものく上に、其真中を架せて自由自在に動く様になし置くなり、これにて船の航路を測り又ハ山岬燈臺樹木などの方位をも測るなり

羅盤箱 ビクン ○船尾に備へたる羅盤の箱なり
 欄杆 ワラ ○甲板上一段高き處ありて、常に號令等をかくる場所などに取付たる欄杆をいふ又汽室にもこの欄杆あり

螺距 スピクツル ○螺旋ルスの一回して進みたる距離なり

羅針 ニコム ○羅盤に於て方角を示すべき針をいふ
 螺旋の羽根 ハネ ○暗車即ち螺旋ルスの羽根をいふ
 螺旋の後却 ゴキョク ○螺旋ルス水中にありて進行く時、流動物の妨げによりて、其回轉の割合に進まず自から滑りて後却するをいふ

螺旋釘 ボルト ○大なる通常の螺旋釘なり
 螺旋匡 フランジ ○船尾へ螺旋ルスを嵌込む匡なり
 螺旋汽船 スピリット ○螺旋ルスを仕掛の蒸氣船なり又暗車汽船ともいふ

むの部

無氣唧筒ムキキョウキョウ ○汽鐘キショウの位置海面より高き時ハ
 この唧筒キョウキョウを以て鐘中の空氣を抜き海水を入れる
 無氣計ムキケイ ○冷汽器レイキキに設けたるものよて空氣の多
 少を示すものなり

うの部

上手廻ウヘマワシ ○帆を操りて船を上手へ廻すことをいふ
 運轉手ウンテンテ ○船の運轉を司る者をいふ
 運送船ウンソウセン ○貨物を運送する船をいふ
 右舷ウヘ ○船首に向つて右の方をいふ即ち面楫な
 右舷機關ウヘキョウカン ○船首の方へ向きて船の右に備
 へたる機關をいふ
 埋火ウメヒ ○蒸氣船に於て火爐中の火を盡く後
 部に壓ならし灰及び石炭屑を以て之を掩ひ火度を
 減ずるなりこの法を用ふれば火氣消滅して再び
 蒸氣力を要するときハ其火を火爐中に擴げ空氣を

送りて直ちに蒸氣を醸すなり

熨篋 ベラ ルツ ○帆の縫目を平らにする篋さいふ

のゝ部

くの部

車索 クルマツナ ロ非ブル ○ 横を動かす車の軸に巻付けたる索をいふ

灰溜 ハイリ ツアツピ ○ 火焚場の鏡床の下部にして灰の集まる處なり

外車 ガイシャ ホバツドル ○ 蒸氣船の外車なり

外車の後却 ガイシャノゴキ ツドリッポ、ホ非ブル、ゼ、バ ○ 流潮のため外車の回

轉して進む割合より後却するをいふ

外車軸 ガイシャジク シヤツドル ○ 外車の心棒をいふ

外車汽船 ガイシャキセン ルバ、スツチ、ル、ホ非ル ○ 外車の蒸氣船をいふ

外車箱 ガイシャシヤウ ボバツクスル ○ 蒸氣船に於て外車の水除箱なり

火爐 カロ フアスル ○ 蒸氣罐の火を焚く場所をいふ

滑車 クワツ ツプロ ○ 木或は金属にて作りたる車にして容易く物の

の揚げ卸しをするに用ふ

滑屏箱 クワヒヤウ シラシダ、グ ○ 滑屏イストラを包みたる箱をいふ

過熱蒸氣 カワツキ ツサド、スルヒ、ムテ ○ 常の蒸氣を再び熱せしめたる

ものをいふ

罐材 カンザイ キボイソル ○ 蒸氣罐を備へ付けるための木材なり

黄緯 クワウイ ユドチ、○ 黄道 クワウダウ チエックリッポより天象までの距離として、恰

ど地球にていふ緯度といふべきものなり

黄道 クワウダウ チエックリッポ ○ 春秋兩分點に於て赤道 セキダウ エックルツと十

字に相會する輪のごときものにて、この會する所の

角度ハ二十三度二十八分許なり

黄經 クワウケイ チロニドチ ○ 春分點より黄道 クワウダウ チエックリッポに沿ひて黄緯 クワウイ チラ

ドチユに會するまでをいふ、恰ど地球にて經度といふべきものなり

荒天 脚蹩法 グライオン ○帆の數を減し或ハ帆架を廻轉し、

船の進行を止め帆と舵の作用に由て僅かに風上に

溯り或ハ風下に落ち以て風の靜まるを待をいふ

火夫 クストー ○蒸氣罐に火を焚く人をいふ

火戸 ス、ドアルア子 ○蒸氣罐に於て火焚所の戸をいふ

綠威 ウグワツチン ○英吉利の地名にして即ち天文臺のあ

る場所なり

靴拭 トマツ ○靴を拭ふに用ふ多くハこれを入口に備へ置

くなり

隅鏡 アインロル ○罐板の隅を鋸着するとき用ふるもの

にて直角形に曲たる細長き鏡片なり

空氣管 ユエ、チ ○甲板の下より石炭庫に通したる鏡管に

してこの内に水を入れ寒暖計を以て石炭庫の温度

を知るなり

空氣計 パロメ ○冷汽器、コンデに附着たるものにて、空虛

の度を計る器具なり、これハ通常の晴雨計と少しも

異なることなし、又これを無氣計ともいふ

空氣機關 ヲアクト、エンス、ジヘリ ○吸鏢トピスの昇るときのみ蒸氣

の壓力を用ひて昇降する機關なり

空氣扉 ヲエル、ブルス ○汽罐の上に取り付けたる小き扉、ゾエル

て、内方に開きて空氣を入れ外氣の壓搾を防ぐなり

組麻 ツガ、トス、ク ○機關の繼目或ハ蓋孔等より蒸氣の漏を防

ぐに用ふるものをいふ

やの部

椰樹ヤシノ 索ソウ ロカイブア ○椰樹ヤシノの纖維センイにて製つくへたる索ソウにて麻索アサソウよ

りも三分さんぶんの一いち輕かろし故ゆゑに能よく水みづに浮うむものなれば曳ひ

索ソウなどに用もちひて利りあり同おなじ目方めがたにて同おなじ太おとさの麻アサ

索ソウに比較くられば遙はるかに長ながくしてその強つよさ亦また麻索アサソウに

同心おなこころ

鑢布ヤサリノ クイロメツス ○布オリに金剛砂キンゴウサを引ひきたるものにて磨みがもの

に用ふるなり

けの部

經度 ユーロンドグチ ○第一子午線より數へ始めて東西の方よ

至り百八十度よて終るものをいふ

經度線 一ロンドグチイチュ ○海圖の上よ記したる緯線よしてこ

れよ經度の度分を記せり

舷燈 ラサンプド ○夜中船の左右へ燈を赤と青色との燈火ンラ

をいふ

捲揚柱 ルス ○重貨を引き揚るよ用ふ又兩脚材ともいふ

減深車 ゼリフンダ ○外車の蒸氣船よ於て其船體深く沈

みたるるとき外車の深さを減せためよ破浪板バツを

車の心棒よ寄せて水入を淺くおと法あり

驗水器 グウォーダール ○蒸氣罐の前面に設けたるものにて水

平を試みるためなり

驗水硝子 トラグウォーダール ○蒸氣罐の中の水平を示せためよ

其罐の表面よ取付けたる硝子の管をいふ

顯微鏡 コミックス ○極細微かものを見る目鏡よして六分

儀 タセキトス 又ハ八分儀 ショクタ あども度分秒を明か

よ見ためよ設くるあり

結節 トツ ○測程線 イングラ 及び測鉛線 ラインド 等よ用ふる

印あり

ふの部

浮標 フブコウ プア | イコル ○ 錨場いかりばの印しるしを用もちふる浮うきをいふ

浮標索 フブコウソク ロブ | ブイ ○ 浮標うきぶたの索つなをいふ

不動燈 フドウテウ ラフ | イキ | トス | ド ○ 燈臺とうだいよれいて動うごかぬ燈あかりをいふ

沸溢 フイダツ プ | ラ | グ | イ ○ 罐水くわんすい俄にわかよ上あ昇あり汽筒ききゆうの溢あふれ流ながる

をいふ、これ蒸氣室じょうきしつの狭せまきか又また其原そのはら因り汚水よごすいを用もちふ

分度規 ブンドク ク | プ | ロ | タ | ラ ○ 黄銅くわうどう又また水牛すいぎゆうよて半圓形はんえんがたよ作りたる

ものよて、これハ或あるる角かく度どを測はかり又またハ隨ま意いの角かくを紙し

上じやうよ画えくためよ用もちふる。かり

焚火場 ハンカ ホ | ス | ト | ル | ク ○ 蒸氣罐じょうきかんの前部ぜんぶをいふ

噴水管 コンスイカン プ | バ | ウ | プ | オ ○ 噴水嘴コンスイシと罐底かんぞとを接續つげたる

管くだあり

噴水嘴 コンスイシ プ | コ | ヅ | ク | オ ○ 罐中かんちゆうの濃こき盪水じやうすいを其底そのぞこより船外せんぐわいよ拔ぬ

き捨する嘴しクコツなり

風管 フウカン バ | ウ | 非 | プ | ド ○ 風かぜを船内せんないへ送たる管くだなり

風孔 フウコウ | エ | ヤ | ホ ○ 風かぜを船内せんないに取とりためための孔あなにして、此装置このしやうちを風

筒 つつ | ヲ | エ | ト | ル | チ | レ | と | い | ふ

風壓フウアツの差さエリ | | | | | ○ 風かぜハ船ふねの横よこより吹ふ來きたるとき、これよ壓あ

されて、船ふねハ下風かぜしもの方かたよ流ながされ何程なんぢやうかの差さを生せいざる

ものあり又またこれを航差かうさともいふ

副帆 フクハン ス | ス | タ | ン ○ 船ふねの添そへ帆ほをいふ

六十五

六十五

この部

小錨こいかり ゲケツ ○常つねの小錨こいかりをいふ
 小割板こがた ゲ ○瀛簞しんせん ドルリン 等を包つむよ用もちふる板いたをいふ
 小刀こがた ナイ ○海員ふなりのの常つねよ懐中懐中して、索つなを切き放はなつよ用もちふ
 互更針ごこうしん セコム ○眞鍮しんちゆう又またハ白銀しろがねよて作つくりたる分廻ぶんまわり
 後中帆こうちゆうはん ツミ ブツ スルト ○後檣こうじゆうよ掛かる下しもの帆ほをいふ
 後中帆架こうちゆうはんが スミ ズ ヤン ト ツ ブ ○後檣こうじゆうの下しもより上うへ二段目にだんめの帆架はんが
 後中檣こうちゆうじゆう ミ ズ ト ツ ○後檣こうじゆうの下しもより上うへ二本目にほんめの檣じゆうをいふ
 後中檣梯こうちゆうじゆうはし ミ ズ シ ン ロ ウ ツ マ ○後檣こうじゆうの中なかよ取と付けたる索なわ
 後中檣支索帆こうちゆうじゆうしやくはん スミ ズ ス ナ ト ツ マ ○後檣こうじゆうより大檣おほじゆうの方かたへ斜ななめ

よ掛かる上うへの三角帆さんかくはんなり
 後下帆架こうげはんが キ ク ヤ ロ ゼ ド ツ ○後檣こうじゆうの下しもの帆架はんがをいふ
 後下檣こうげじゆう マ ミ ズ ト ン ○後檣こうじゆうの下しもの檣じゆうをいふ
 鉤鐸こうとく フ イ ク ロ ン ○鎖くさりよ掛かけて引揚ひきあぐるものをいふ
 後下檣梯繩こうげじゆうはしじゆう ロ ミ ズ ン シ ○後檣こうじゆうの下しもに取と付けたる索梯なわはしの縦たて
 索なわをいふ
 後下檣支索帆こうげじゆうしやくはん テ ミ ズ ス ス ○後檣こうじゆうより大檣おほじゆうの方かたへ斜ななめよ掛かる
 下しもの三角帆さんかくはんなり
 後部こうぶ バ ア フ テ ル ○船ふねを三分さんぶんして其その艦かんの一部いちぶをいふ
 後艦こうかん ホ ミ ズ ン ○艦かんの荷倉にからをいふ
 後艦口こうかんぐち チ ミ ズ ン ニ エ フ ○船ふねの甲板かんぱんよある艦かんの方かたの入口いりぐちをいふ

交觸線 ヤピツク、シ ○齒車の互に噛み合ひ、回轉するとき其

二車の觸合ひたる線をいふ

公稱馬力 ホードミラ、バル、イ、○蒸氣の力を七磅と定めて算

用したるものをいふ

後最上帆 | ミズン、ロ ○後檣の最上の帆をいふ

後最上帆架 | ミズン、ロ | ○後檣の最上の帆桁をいふ

後最上檣 | ミズン、マスト | ○後檣の最上の檣をいふ

後上帆 | ミズン、スト | ○後檣の下より二段目の帆をいふ

後上帆架 | ミズン、ヤト | ○後檣の下より上三段目の帆桁をいふ

をいふ

後上檣 | ミズン、マスト | ○後檣の下より上、三本目の檣をい

ふ

後上檣梯繩 | ミズン、シ、ロ、ツ、ド、ブ、ゲ ○後檣の上より取付けたる、索

梯の縦索をいふ

恒星 | フキキ | ○運行せぬ星をいふ

恒星年 | ヤデ | ○太陽の或る星に躋りてより翌年再び

其星に躋るまでの時日をいふ即ち三百六十五日六

時九分十一秒五あり

恒星時 | コシ | ○恒星日 | シ、デ | を二十四に等分し

たるものをいふ

恆星 | シ、デ | ○白竺宮の初度即ち春分點或る地の子

午線に當り、翌日再びの子午線に當る、其間の時辰

をいふ

國旗 | フ | ○御國旗の寸法ハ縦七尺八寸横一丈一尺七寸

風下の餘幅ハ五寸八分なり、即ち縦ハ横の三分の二
 よて風下の横の二十分の一を加へたるものなり、又
 日の丸の直径は縦の五分の三との定めあり
 黒色塗具、フレイツキト ○黒色の塗具にして、これハ通例鐵罐
 よ入りて、其量目二十八磅あり
 固定螺クベツキ、ス ○六分儀タセキトス、又ハ八分儀ンオク、タ等よ
 附属せる螺旋よして、游標ラゴバユスル、の裏面に取付け
 たるものをいふ

ての部

泥孔 ホマツルド ○蒸氣罐の下に設けたる、汚物を掻出す孔を
 いふ

梯繩 ウシドロ ○索梯の縦索をいふ

手拭 ウコエツト ○機關室にて手を拭ふに用ふる糸屑なり

鐵板 プアレトル ○甲鐵艦に用ふる鐵板にして、其厚さ三四

寸より一尺以上に至るものをいふ

鐵桶 アバイロクンツト ○石炭を運び又ハ灰等を捨る桶なり

鐵索 ロワイプル ○鐵の針金に亞鉛鍍金したるものを集めて

撚りたてたる索をいふ

點ンボ トイ ○唯位置を示す、れ語にして、長幅高及ハ尺度無き
 も、れをいふ、又羅盤に記したる三十二方位を點にて

數ふることあり、即ち南北の何れも零點、東西の何れも八點、北東北西南南西の各々四點等の如し

天頂ツゼシニ ○人々居る所の天の頂上をいふ

轉架繩 | プスレ ○帆桁を左右に振向る索をいふ

轉廻計 | トカオン ○機關の昇降を計算ふる器具なり

填匣 | グスタツクスン ○汽筒 | ドシリンの蓋より吸鑊 | ロピストンを貫くよ其周圍より蒸氣の漏れ出るを防ぐ仕掛な

天秤宮 | ラリプ ○赤道と黄道との會點にして、即ち秋分點なり

添材 | シフイ ○船内にて、常に用ふる添材なり

填茹 | クオム | ○俗よまきはだといふ、即ち船側又は甲板等板

の接目に打込むなり

填茹手 | クコルウ ○填茹を打込む人をいふ

天遮 | シオ | ○日除のため用ふる天幕なり

天象 | シ | ○太陽太陰又ハ星の總名なり

天秤機關 | シ | ○吸鑊 | トピンスの運動を機關の上部に備へ、天秤に通して運轉せしむるものなり

天文鏡 | シ | ○常の遠目鏡をいふ

逃水扉 | シ | ○汽筒 | ドリリンに附屬したるものにて

蒸氣罐 | シ | より入來る水を吸出すための扉をいふ

あゝの部

壓艙物 あつちやうぶつ ストラ ○船脚 せんかく を入るくために用ふる物をいふ
 脂管 あぶらび ボックス ○脂 あぶら を入れ帆縫針 ほぬい を差置 さお くものをいふ
 油壺 あぶらつば トブルグ ○機關 きかん の摩擦 ま する部分 ぶぶん に取付 とりつけ たる箱 はこ 或は
 壺 つば にして其轉廻 てんくわい を滑 なめ ならしむるものなり
 油差 あぶらさし ドフ非 ○蒸氣室 じやうきしつ にて用ふる油差 あぶらさし をいふ
 麻織帆布 あまおりのほ ンベグズプカ ○麻 あま にて製 せい したる帆布 ほ をいふ
 麻索 あまづな ロムプ ○麻 あま にて打立 うちたて たる索 づな をいふ

さゝの部

沙漏 さろう グランド ○玻璃 はり を以て上下 うへした 同 おな じ大きさの瓢箪 ひやうたん 形 かたち 2 作
 りたるものにて其内 そのうち に少許 せうしよ の沙 すな を入れ其沙 そのすな の落盡 おちつく
 るまでを二十八秒 にじゅうはちびやう と定めたるものあり又十四秒 じゅうよっぴやう と
 定めたるもありこれを又沙時計 すなどけい ともいふ
 鎖住 さじゆ クルヤツ ○鎖 くさり を接合 つぎあ せる鐵具 てつぐ をいふ
 鎖留 さじりゆう ツ ○鎖 くさり の接合 つぎあ せを留 とど める轉 くるま の如きものをいふ
 三角刀 さんかくたう スクル ○船側 せんがわ 甲板 かた 船底 せんてい 中樁 ちゆうしゆう マストップ ますとぷ 等を美麗 びんり にす
 るため搔 か き落 お すものをいふ
 三角規 さんかくぎ ラトライル、ルアン、ルニ ○直線 ちよくせん 及 およ び平行線 へいかうせん を引 ひ くに用 もち ふ
 る三角形 さんかくがた の板 いた をいふ又航海者 かうかいしや は常にこれを用 もち ひて
 海圖 かいず 上に方位距離 ほういきり を求 もと むるなり

三枝桅兵船フトリケ ○大砲を二段に備へたる大軍艦をい

七十六

三枝桅船フシツ ○三本櫓にしてこれに残らず桁を備へた

三星グデイツ ○これハ圓形にして周圍に溝を穿ちこれに索
梯の索を掛るためにす又細索を通すためそれに三
孔を穿てり

掃鹹筒ボムラフイン ○機關の運動を以て罐内より厚き鹽水
を引き放吹法オプローに代用するものなり

艙口ウエツチ ○船室に入るべき甲板の入口をいふ

艙口蓋ウエツチ の蓋をいふ

艙口縁ウエツチ の縁をいふ

索纒レバント ○帆を絞るための索をいふ

索梯床ソウテイト ○索梯を錠るところをいふ

索梯床具ソウテイト ○索梯を取付るところをいふ

左舷トボ ○船首に向つて左の方をいふ即ち取楫なり

七十七

三の部

碇泊 ヱリ シム グ リ ○異なる方向に二箇の錨を卸して繫泊する
事をいふ

汽筒 キ シ リ ○蒸氣の突入りて働くところの筒をいふ

汽筒蓋 キ シ リ ガイ ○汽筒の蓋をいふ

起動機 キ シ キ ○機関の働きを始むるに用ふる器械
の總名なり

起重器 キ シ キ ○波戸場よ掘付けたるものにて船より陸或
陸より船へ重き物を積載る器械なり

起重機 キ シ キ ○螺旋仕掛よりて重きものを引揚る
器械なり

錐 キ シ キ ○帆よ孔をあくるための錐なり其尖四稜に

して是より大なるは三稜のものありこれをスタッフ

距離 キ シ キ ○常の隔りをいふ故に航海に於ては船の甲

地より乙地に至るその間の隔りをいふ

北半球 キ シ キ ○地球を赤道より二箇に分ち其内

北の一箇をいふ

氣箱 キ シ キ ○薄き鉄板よて煙筒の下部を巻き

たる大なる筒よして熱氣の甲板を燻すを防ぐため

よ設けたるものあり

拮鷄 キ シ キ ○船側より突出たる木又ハ鉄具よして端艇

を引揚るに用ふるなり

吸鏢 キ シ キ ○汽筒の働きよ依て出入

中蒸氣の働きよ依て出入

七十九

する鉄鐔をいふ

弓形交互針ムバスコ ○製圖器具の一つよして俗に分廻し

といふ、これハ常ニ墨を加へて用ふるなり

救命扉 ○機關中蒸氣を逃す扉なり

救命浮帶 ○人の游泳とき、腰に巻付け、躰を軽くす

るものにして、これを又浮帶ともいふ

救命浮子 ○これハ常に船内に備へ置き、若し人の

水中に落入るとき、投與ふるものなり

救命舟 ○人の命を救ふための舟をいふ

機關 ○蒸氣仕掛の機關をいふ

汽罐 ○蒸氣罐をいふ

汽管 ○蒸氣の通る管をいふ

機關室日誌 ○機關室に備へたる帳簿にして、

石炭、獸脂、油、麻等の費へ、其外一切の事柄を記載せる

日誌なり

機關手 ○機關を取扱ふ人をいふ

嚮導標 ○船の船路を定める目標をいふ

逆轉 ○帆と楫との作用より、船を下手へ廻せ

ことをいふ

脚扉 ○冷汽器の中の下部に取付けたる扉

にして、水の逆に来るを防ぐものなり

起風器 ○風を出る器具をいふ

汽孔 ○汽笛の側面にある孔にして、蒸

氣の突入る處なり

氣孔キコウ ツスカツ ○空氣カキを通かよすため船側せんがわに設おけたる圓まるき孔あななり

起程キテイ緯度カク ドラレハ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせしど

起程キテイ經度ケイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

起程キテイ ロレンフデ ○たどへば甲地かうちの船ふね乙地おつちに達たせし

いふ

汽船キセン ボス | チ | ト | ム ○蒸氣じやうきを用もちひ螺旋ねじ仕掛かにて進まさせる船ふねを

いふ

汽吹管キフクわん パイラ | プ | ス | ト ○煙筒けむり 子 | フ | ア | ン の中うち空氣くわいの流り通つうを能よくし

蒸氣じやうきを吹ふ出ださしめ以もて燃もゆる勢いきほひを助たすくるものなり

旗線きせん ラフ | イ | ン | グ ○旗はたを揚あげ卸おろしする索つなをいふ

ゆの部

游標 ラモバユブル ○測量器に附屬せるものにて、これハ自由
 に動き且つ度盛ありて、分數又ハ秒數をも見る事を
 得べし
 遊離熱 ルセレンシブ ○物體中に含める熱にして、即ち寒暖計
 に顯る、ものなり

みの部

磨紙 ムサシ ○紙に砂を塗たるものにて、常に磨ものに用
 ふるなり
 水桶 ムカウ ○船中にて常に水を貯ふる桶なり
 水搔板 ムカキ ○蒸氣船におゐて、外車の水搔板をいふ
 水孔 ムカ ○甲板より水を船外へ流すため、船側に設け
 たる孔なり
 南半球 ミナミキウ ○地球を赤道より二つに分ち、うの
 内南のつをいふ
 水棹 ミヅササ ○端艇にて用ふる棹なり

しの部

白色塗具 ホワイント ○亞鉛より製したる白色の塗具にして、これは常に鍍罐に入り、其量目二十八磅あり

又鉛より製したるものを白鉛 レホワイト といふ

枝半桅船 ネスル ○二本桅の船をいふ

支柱 ハスタ ヤンツダ ポルド 或 ○強梁棒の如きものをいふ

時角 オンブル ○太陽各地の子午線に正中るの期を以て時を計ふるの始めとす、故に時角とは太陽の子午線より過ぎ去りたる時辰をいひ、或ハ子午線に至るまでの時辰をいふ

橋トマス ○船の橋をいふ

消防機關 ンフダアン ○失火の時、用ふる器械をいふ

橋帽 ブリケット ○橋の接合せ、取付けたる、足場の如きものをいふ

鐘表 ツククロ ○時を報ずる、鐘をいふ

橋頭 ヘマツド ○橋の頭をいふ

橋鏢 ブリツ ○橋の接合せ、取付けたる物見臺にして、恰ど鏢のごときものなり

蒸氣 スチム ○湯氣をいふ

蒸氣計 スチムゲージ ○蒸氣を計る器具なり

蹠點 ナジ ○吾が居所の地より、地心を貫ぬきて、天に達したる處をいふ

下手廻 マヘシ リウエグヤ ○帆と楫との作用によりて、船を下手へ廻すことをいふ

針路 コムパス ○航海中船の進むべき方位をいふ
人力 唧筒 ポムシムド ○人力を以て蒸氣罐に水を送る唧筒

なり

信號 旗 ○互の合圖をいふ

信號 索 ハリグヤナードル ○信號旗又ハ信號燈火を引揚る索を

いふ

信號 旗 ルシグレナグー ○合圖をする旗をいふ

信號 器 オセルフ ○合圖に用ふる器具をいふ

信號 書 ルシグナクー ○合圖の旗を揚ぐる時、用ふべき書物を

いふ

人孔 一メロンホ ○蒸氣罐の上部にある孔にして、常にこれを

密閉せりと雖ども、時としてこれより内部に入る

ための孔なり

眞時 ラアール、パレント、ソ ○太陽日を二十四に分ちたるをい

ふ

十能 プシヨー ○蒸氣罐に火を焚付くる時、石炭を投入る、

十能なり

獸脂 嘴 コグクリース ○吸鏢 トピンス 及び滑扉 イスドラ を滑らかなら

しむるため、溶解たる獸脂を入れる、ものなり

獸皮 索 ロイブド ○獸の皮にて製したる索にして、常に楫索

に用ふるなり

車軸 スエルク ○車の軸をいふ

上帆 架 ヌント、ヤツブドグー ○最上より下の帆桁をいふ

上甲板 デアツツキバール ○最上の甲板をいふ

將軍柱 エナツイドト ○斜檣を挟む木材をいふ

上風 ガウエ ○風上をいふ

上檣 トマツプゲル ○最上より下の檣をいふ

上檣控索 ベトツキプゲル ○上檣トマツプゲルの後の控索を

いふ

商船 ウメルチセルト ○商賣に用ふる船をいふ

斜檣 リボツトスプ ○船首の鎗出しをいふ

斜針路 セメルカントル ○航海表の内漸長緯度表ナメリル、バ

子午線 トを用ひて算するものをいふ

子午線 アメリカ ○地球の表面へ縦に引きたる線をいふ即ち南北に通る輪のごとき線なり

子午線高度 ルメチリデアニア ○天象其子午線に正中したる

時の高度をいふ

自差 シヨビエー ○船中にねかて鐵器の爲めに生ずる羅針

の誤りをいふ

支索帆 スラテー ○暴風のとき用ふる三角帆なりこれを又

破浪帆ともいふ

敷物 ツカトルペ ○毛氈をいふ

豎帆 スラ イ ○暴風のとき用ふる帆をいふ

豎帆架 フガツ ○豎帆スラ イの帆桁をいふ

手測鉛レハツンド ○海の深淺を測りつ、船の進み行く時

ふる錘よして其重さは常より七斤なり

手測鉛線 ドハニドレツ ○手測鉛レハツンドに結付けたる索よ

してこの長さば二十尋より三十尋までを用ふるな

出沒方位しやうぼつ ほうい チア ユー プドリ ○羅針の誤指を知るの法よして其羅

盤を以て天象の方位を測り又同時よその高度をも

測りて眞の方位を算定することはいふ

縮帆しゆくはん プス ○帆を縮ることはいふ

順轉じゆんてん リウ エヤ ○帆と楫との作用によりて船を上手へ廻す

深淺測鉛しゆんせん ちゆうせん し、レ、ツ、ブ、シ ○海の深淺を測るよ用ふる錘よして

其重さは常よ十四五斤より二十斤までを用ふるな

り

深淺測鉛線しゆんせん ちゆうせん ツ、ジ、ド、ラ、フ、イ、ン、し、レ ○深淺測鉛し、レ、ツ、ブ、シ よ結付け

たる索よしてこの長さは九十尋より一百尋ぐらゐ

を用ふるなり

締螺旋しゆめね ス、フ、ク、ラ、ツ、ウ、ビ、ン ○これは全軀を鐵にて造り索を締付

くるに用ふる

時辰儀じちんぎ ト、ロ、ル、メ ○船内へ常に備へ置き天測の時用ふる

時計なり

ゑの部

衛帶オンバグツキ ○汽筒シリン 或ハ滑扉イスドラ より蒸氣シヨウキの漏ぬ
様に卷マキ付ツくるものをいふ

煙筒エンキョウ子コフアン ○蒸氣シヨウキの煙ケり出デしをいふ

煙筒刷毛エンキョウシヤウモアブラシユ、フ ○煙ケり出デしを塗ヌる刷毛シヤウモをいふ

焰管エンクワンプチユ ○蒸氣シヨウキ罐カンに於オて炎ホノの通スる管カンをいふ

圓材エンサイ | スバ ○檣ホシ又マタハ帆桁ホシタ等トウ總ソウて圓マき材サイをいふ

焰室エンシツルフアヤ ○蒸氣シヨウキ罐カンの内部うちにて火ヒの燃モゆる場所トコロをいふ

鹽水唧筒エンスイキョウキョウポンプイン ○機關キクワンの働ハたらきを以もつて罐カン内うちより濃コき鹽シホ

水ミヅを引ヒ出す唧筒キョウキョウポンをいふ

ひの部

扉ヒルゲエ ○器械キ中ちゆう扉ヒの如ごときもの、これを又また瓣はんといひ支那シナに

て舌門ゼツモンといふ

尾押下帆架ヒオシカルゲエ ○後下檣ゴシカマズンに取と付け常つねに艦艦の

方かたに突つ出いしたる帆桁ホシタをいふ

火搔ヒカキイスラ ○火焚所ヒナシにて用もちふる搔廻カキマし棒ぼうなり

火焚所ヒナシホストル ○蒸氣シヨウキ罐カンの前まへ部ぶ火焚場ヒナシバをいふ

比例對數表ヒレヒトウズヒョウル、ロガリトムナ ○航海表カウカイヒョウの中うちにある比例表ヒレヒ

をいふ

比例規ヒレヒキル、コムボシヨスナ ○求もとむる所ところの割わり合あひに應たびて或ある

圖ずを大おほ小こ適意てきいに畫かく爲ために用もちふるものにて俗ぞくにこ

れを分廻ぶんまわしといふ

秒ビョウ ンセ ドコ ○一分ブツニ六十分ブツの一ブツをいふ

錨ヒヤク コア ルン ○船フネにて用もちふる錨ヒヤクの總サマ名ナなり

錨砲ヒヤク ブア イン イコ ル ○錨場ヒヤクの目め標じょうをいふ

錨鐸ヒヤク スア トン ツコ クル ○鐵テツ或あるは木きにて造つくり、錨ヒヤクの柄へに取と付けある

ものをいふ

錨鎖ヒヤク ケチ エ ブ ルン ○錨ヒヤクに取と付けくる鐵テツの鎖さなり

錨拮ヒヤク ヘ カ ツ ド ○船首フネの左ひだり右みぎへ突つ出でたるものにて、これへ錨ヒヤクを引ひ揚あげ縛しば着つくる所ところなり

錨拮ヒヤク ヘ カ ツ ド ○船首フネの左ひだり右みぎへ突つ出でたるものにて、これへ錨ヒヤクを引ひ揚あげ縛しば着つくる所ところなり

もの部

木綿織帆布モメヅクホノフ ンメ ウリ ア ク ス カ ○木綿織帆布モメヅクホノフにして多おほくハ商シヤウ

船の帆ホに用もちひ又またハ天幕等テンマクナドにこの布フを用もちふるなり

せの部

静海 ルスチ ○海上の穩かなる時をいふ

正割 ンセトカ ○三角術に於て角に代用したる八線中の一各

なり

製圖板 グドボロウカン ○圖を畫く時、用ふる板をいふ

製圖筆 ンドグ、ペンウカ ○圖を畫くとき用ふる筆をいふ

晴兩儀 トバロメ ○風雨を計る器具にて、寒暖計の如く水銀

を用ひたるものあり、又ハ水銀を用ひず、時計のごと

き形ちのものあり

正矢 ウサエトルセツ ○三角術に於て角に代用したる八線中

の一名なり

正弦 ンサイ ○三角術に於て角に代用したる八線中の一各

なり

静索 レスタギンダグ ○船の檣桁等に取付け動かざる索を

いふ

贅索 トス、ライレ ○扇形板ラロググに結付けたる索の中の各

にして板の際より十尋ぐらゐの所をいふ

正切 ンテ ○三角術に於て角に代用したる八線中の一

名なり

接鎖 クシヤツ ○鎖を結合せる鎖をいふ

切線螺 ステクルゼント ○六分儀タセキスに附屬せる螺旋にし

て、游標ラモデユブル裏面に取付け、いさゝか游標を動か

すために用ふるものなり

線轆 井、グ、ル、ホ ○扇形板ラロググに結付けたる索を巻くため

の糸巻なり

前帆脚 テフオキール ○前の方に取る帆脚索をいふ

前中帆 ツフオスル、ト ○前檣の下より上二段目の帆をいふ

前中帆架 フオスル、ヤ、ト ○前檣の下より上二段目の帆桁

をいふ

前中檣 ツフオマル、ト ○前檣の下より上二本目の檣をいふ

前中檣副帆 フオマル、ト ○前檣の中の添へ帆をいふ

をいふ

前中檣梯繩 マフオト、シル、ロ、ツ、ド、フ ○前檣の中に取付けたる索

梯の縦索をいふ

船長 イケンピテ ○一船を指揮する人をいふ

漸長緯度 メル、リ、バ、オ、ト、ナ ○漸長圖 ル、メ、ル、ヤ、カ、ト に於て緯度を

漸次に延長せしを、一つの表に作りしものなり

漸長圖 ル、メ、ル、ヤ、カ、ト ○常に航海者の用ふる圖にして、この

圖は經度を皆同寸になし、緯度は兩極に近づくに從

ひ漸次に延長して作りしものなり、これを又瑪氏海

圖ともいふ

船梁 ムビ ○船の梁をいふ

前下帆 スフオ ○前檣に掛る下の帆をいふ

前下帆架 ヤフオ ○前檣の下の帆桁をいふ

前下檣 マフオ ○前檣の下の檣をいふ

前下檣副帆 タフオ ○前檣の下の添へ帆をいふ

前下檣梯繩 シフオ ○前檣の下に取付けたる索梯の縦

索をいふ

扇形板 ファンゲイブ ○木と鉛とを以て扇形に作りたるものなり、これより又索を結付け「ログライン」と名付く、船の走るときは、當つて海上より其板を投込み、索がいか程伸

出るかを見て、船の幾許進むべきを知るなり
前部 フオートル ○船を三部に分ちて、其前の方をいふ
鑽孔機械 ドリルマシ ○この機械は二種あり、一つは地平

の位置よして、他の一つは直立せるものなり
船底板 ボトム スガトレボリーキア ○龍骨ルキーに接したる船底の外板

なり
旋轉燈 リボライト ○燈臺よれおて、其燈火の旋轉ものをいふ
前最上帆 マストヘイム ○前檣の最上の帆をいふ

前最上帆架 マストロッド ○前檣の最上の帆桁をいふ
前最上檣 マスト ○前檣の最上の檣をいふ
前最上檣副帆 マストセイル ○前檣の最上の添へ帆を

いふ
船中 ミッド ○船中の荷積場又ハ物を貯へる場所なり
前船 フォワード ○船中前の方の荷積場又は物を貯へる場

所なり
前船口 フォワード ○船中前の方の荷積場の入口をいふ
船渠 ドック ○船を引入れ船底を修繕するところをいふ

船骨 リボーン ○船の外部にして、其胸板をいふ
船名録 リネーム ○各船の名を記載したるものをいふ
燃室 コンチン ○蒸氣罐の内、火の盛なる所にして、火

橋ハシ リフアヂ、ブより、燭管ロクカン プチユまでの間マヒをいふ
前上帆ゼンジョウファン プ、ゲオルシル、ストツ ○前橋ゼンシヨウの下シモより上ウヘ、三段目さんだんめの帆ファンをい

ふ
前上帆架ゼンジョウファンカ ゲフルオン、ヤル、トツ、プ ○前橋ゼンシヨウの下シモより上ウヘ、三段目さんだんめの帆ファン

桁ヒタをいふ
前上橋ゼンジョウシヨウ ゲフルオン、マル、ストツ、プ ○前橋ゼンシヨウの下シモより上ウヘ、三本目さんぽんめの橋ハシを

いふ
前上橋副帆ゼンジョウシヨウソクファン ルフ、オ、ス、タル、ント、スツ、プ、グ ○前橋ゼンシヨウの上ウヘの添ソウへ帆ファンをい

ふ
前上橋梯ゼンジョウシヨウヒ 繩ヒモ、ゲフルオン、シル、トツ、ド、プ ○上橋ウヘシヨウの上ウヘに取付トルケけたる索ソク

梯ヒシの縦索テビソクをいふ
淺深測鉛センシエンソク 鉛ヒメ、ゲフルオン、トツ、ド、シ ○海ウミの淺深センシエンを測ハカるよ用モチふる錘ウツリよして

其重そのおもさハ常つねよ十四五斤しじゆうごしんより二十斤にじゅうしんまでを用もちふるな

り
淺深測鉛線センシエンソクセン ツジ、ド、ラ、イ、ン、レ ○海ウミの淺深センシエンを測ハカる錘ウツリよ結付むすけ

たる索ソクよして、この長ながさハ九十尋かうじゅうより一百十尋ひゃくじゅうぐら

るを用もちふるなり
船首センシヨウ 錨イカリ、ボ、コ、ル、ア ○船首センシヨウの方かたに備つゝへたる錨イカリをいふ

船尾センシヨウ 帆ファン、ヨ、ス、テ ○船センの艦クニをいふ
船尾帆センシヨウファン カ、ス、バ、ン ○後下橋コウカシヨウ マ、ス、ツ、ン に引揚ひきあぐる豎帆タテファンなり

船尾架センシヨウカ ル、ス、バ、ン、ム、カ ○後下橋コウカシヨウ マ、ス、ツ、ン より船尾センシヨウの外ソトへ突出つぎだし

たる帆ファン桁ヒタをいふ
船尾架索センシヨウカソク ト、ス、バ、ン、ム、カ、ル、フ、ト、ム ○船尾架センシヨウカ ル、ス、バ、ン、ム、カ を引揚ひきあぐる

船尾材 ボステヨン ○楫と並びたる材をいふ

船尾室 ンケビ ○船尾の部屋をいふ

船門 エガンウ ○船の入口をいふ

小圈 ヤスモクルル、シ ○地球圖に於て東西に引きたる小

小鉛 レハンド ○海の深淺を測りつ、船の進み行く時用ふ

小鉛線 ドハランドレツ ○小鉛レハンドに結付けたる索にして

赤緯 レデグヨリチ ○太陽にて云は、常に太陽は黄道

にありて其黄道は春秋兩分點に於て赤道

に交るものなり、故に太陽と赤道との距度を即ち赤

緯といふ夏至にあつては太陽の赤緯北二十三度二

十八分なり秋分に至れば赤緯零となりこれより赤

緯は南に變り冬至には南二十三度二十八分となり

春分に至つて再び零となるなり

石炭庫 ンケル、ボ ○石炭を入置く倉庫をいふ

石炭袋 ンケル ○石炭を入るく袋をいふ

赤道 トクウェ ○地球の真中にて東西に引きたる線をいふ

この線は緯線中最長きものなり

ある赤緯の圈と相會するまでをいふ赤經は度を以

て稱せず時を以て稱す故に夏至には六時秋分には

十二時冬至には十八時春分には零なり

百七

赤經 セライシトアツ ○春分點より赤道の弧を計へて太陽の

ある赤緯の圈と相會するまでをいふ赤經は度を以

て稱せず時を以て稱す故に夏至には六時秋分には

十二時冬至には十八時春分には零なり

水路嚮導ツパイロ ○船の水先案内をいふ

水平鏡 シ、ホ、ライ、ス、ゾ ○六分儀又は八分儀等に附屬せるもの

にて其器械の全身に固く取付けありて動くことな

し

水平潜地差 | デ、ホ、ツ、ラ、プ、イ、オ、フ、ゼ、シ ○甲板上にありて天象の高

度を測るに元地球は圓形にして海面も亦弧面なれ

ば居る所の地平線は目的とする所なし、故に水天の

際の直線を目的として、これを測るを以て眞の地平

線との差を生ずるなり、即ちこの差を水天潜地差と

いふ

水力唧筒 ツ、ハ、ク、イ、ド、ロ、プ、リ ○僅少の水を用ひて重きものを

擧る唧筒フボンなり

水夫 ロ、セ、ル、イ ○船中に於て日く働く者をいふ

水夫長 ウ、エ、イ、ン、ツ ○水夫の頭をいふ

水銀地平儀 |、ク、ウ、ホ、ツ、イ、キ、ゾ、シ、ル、バ ○船の碇泊する時天象の高

度を測らんとし、又は陸地に於て高度を測らんとす

るよ水天の際の直線物よ妨げられて見るべからざ

る事ありか、る時よ陸上の静なる地を撰みて用ふ

べき器具にして、常よ水銀をう、ぎ入れ地平に代用

せるものなり

水室 ル、ウ、オ、ル、イ、ム、ト ○蒸氣罐の中水を容る、分部をいふ

推進車 グ、ド、ホ、ラ、イ、グ、ル、イ、ン ○螺旋機關 エ、ス、ク、ダ、ル、ウ、に於て小なる

齒車に運動を達せるための大なる齒車をいふ

明治二十年二月八日版權免許
同 年十二月出版
著 者

定價金六拾錢

出版人

神田區雉子町三十一番地

日本橋區通三丁目

芝區柴井町十六番地

大坂

同

函館

山田昌邦

麻布區本村町百四十五番地

內田正義

神田區雉子町三十一番地

寬祐舍

丸屋善七

土屋忠兵衛

柳原善兵衛

岡島眞七

魁文社

ENGLISH AND JAPANESE

NAUTICAL

DICTIONARY.

A.

アブ	Abl.	練熟水夫
アミラルティ	Admiralty horse power.	公稱馬力
アフター	After hold.	後艙
アフター	After part.	後部
エア	Air casing.	氣箱
エア	Air hole.	風孔
エア	Air pump.	排氣唧筒
エア	Air pump cross head.	排氣十字頭
エア	Air pump gear.	排氣筒器具
エア	Air tube.	空氣管
アリティ	Altitude.	高度
アメリカン	American canvas.	木綿織帆布
アンプリ	Amplitude.	出沒方位

Anchor.
 Anchor buoy.
 Anchor stock.
 Angle iron.
 Annular piston.
 Antarctic circle.
 Apparent solar time.
 Arctic circle.
 Aries.
 Armor plate.
 Artificial horizon.
 Ash pits.
 Atmospheric engine.
 Auxiliary engine.
 Awning.
 Axis.
 Axle.
 Azimuth.
 Azimuth compass.

錨
 錨泡
 錨錐
 隅鐵
 輪錐
 大圈
 真時
 北極圈
 白羊宮
 鎖板
 地平儀
 灰溜
 空氣機關
 補助機械
 天遮
 軸。地軸
 車軸
 方位角
 方位羅盤

B.

Ballast.
 Banjo fram.
 Banking up the fire.
 Barometer.
 Barque.
 Beacon.
 Beacon buoy.
 Beam.
 Beam engine.
 Bed plat.
 Bilge pump.
 Binnacle.
 Bitt.
 Blast pipe.
 Block.
 Block iron double.
 Block iron single.

壓積物
 螺旋匡
 埋火
 空氣計(一名晴雨儀)
 一枝半桅船
 浮標
 浮標
 船梁
 天秤機關
 床鎖
 汚水唧筒
 羅盤箱
 鎖留
 汽吹管
 溜車
 二重溜車
 單溜車

Blow off.
 Blow of cock.
 Blow of pipe.
 Bout.
 Boat hook.
 Boatswain.
 Boiler keelson.
 Bolt.
 Boring engine.
 Bow.
 Bow anchor.
 Bow compasses.
 Bow line.
 Bow pen.
 Bow sprit.
 Boy.
 Brace.
 Bridge.
 Brig.

撥水法
 噴水嘴
 噴水管
 端艇
 水棹
 水夫長
 鑼材
 螺旋釘
 鑽孔機
 船胸
 船首錨
 弓形互交針
 帆緣控索
 鳥口
 斜檣
 童僕
 轉架繩
 橋
 一枝桅船

Brine pump.
 Brush funnel.
 Bucket iron.
 Bulwark.
 Bumkin.
 Buntline.
 Buoy rope.

掃風筒
 煙筒刷毛
 鐵桶
 欄杆
 帆脚材
 索纜
 浮標索

C.

Cabin.
 Capstan.
 Captain.
 Cargo boat.

船尾室
 轉轆
 船長
 浮舟

カ-ク>>キ
Carpenter.

木工

カキ>>キ
Carpet.

敷物

カキ>>キ
Cast anchor.

抛錨

カキ>>キ
Cathode.

錨拵

カキ>>キ
Caulker.

填如手

カキ>>キ
Chains.

索梯床

カキ>>キ
Chain plate.

索梯床具

カキ>>キ
Chain cable.

錨鎖

カキ>>キ
Chart.

海圖

カキ>>キ
Chronometer.

時辰儀

カキ>>キ
Clock.

鐘表

カキ>>キ
Coal bunker.

石炭庫

カキ>>キ
Coal sack.

石炭袋

カキ>>キ
Coaming.

艙口縁

カキ>>キ
Coir-rope.

椰樹索

カキ>>キ
Combustion chamber.

燃室

カキ>>キ
Compass.

羅盤

カキ>>キ
Compass course.

針路

カキ>>キ
Compasses.

互交針

カキ>>キ
Compass needle.

羅針

カキ>>キ
Compound engine.

聯成機關

カキ>>キ
Condenser.

冷汽器

カキ>>キ
Cook.

庖人

カキ>>キ
Cosine.

餘弦

カキ>>キ
Cotangent.

餘切

カキ>>キ
Cotton waste.

手拭

カキ>>キ
Counter.

轉廻計

カキ>>キ
Course.

方位

カキ>>キ
Covered sine.

餘矢

カキ>>キ
Crane.

起重器

カキ>>キ
Crank.

肘鐵

カキ>>キ
Cross jack-yard.

後下帆架

カキ>>キ
Crutch.

綱

カキ>>キ
Cutwater.

破浪材

カキ>>キ
Cylinder.

汽筒

カキ>>キ
Cylinder cover.

汽筒蓋

D.

ダビット
Davit.

デイワーク
Days-work.

死目
Dead-eyes.

死重
Dead-weight.

甲板
Deck.

傾斜
Declination.

深海鉛
Deep sea lead.

深海鉛線
Deep sea lead line.

度分秒
Degree. Minute. Second.

揚水扉
Delivery valve.

departure
Departure.

deviation
Deviation.

difference latitude
Difference latitude.

difference longitude
Difference longitude.

sea-horizon
Dip of the sea-horizon.

discharge pipe
Discharge pipe.

displacement
Displacement.

拵錨
拵錨

航海日誌
航海日誌

三星
三星

重貨
重貨

甲板
甲板

赤緯
赤緯

深淺測鉛
深淺測鉛

深淺測鉛線
深淺測鉛線

度分秒
度分秒

揚水扉
揚水扉

東西距離
東西距離

自差
自差

變緯
變緯

變經
變經

水平潛地差
水平潛地差

廢水管
廢水管

排水
排水

航程距離
Distance.

兩脚規
Dividers.

船渠
Dock.

豫備添水機械
Donkey engine.

重働機關
Double acting engine.

兩高度
Double altitude.

兩滑車
Double block.

溜水嘴
Drain cock.

溜水管
Drain pipe.

製圖板
Drawing board.

製圖筆
Drawing pen.

推進車
Driving wheel.

乾船渠
Dry dock.

航程距離

兩脚規

船渠

豫備添水機械

重働機關

兩高度

兩滑車

溜水嘴

溜水管

製圖板

製圖筆

推進車

乾船渠

E.

地球	地球
Eccentric.	偏心器
Ecliptic.	黄道
Eduction port.	逃出口
Eduction gear.	抽汽器具
Emery cloth.	鑼布
Engine.	機關
Engine bearer.	臺木
Engineer.	機關手
Ensign staff.	旗桿
Equation of time.	平時法
Equator.	赤道
Escape valve.	逃水扉
Exhaust steam.	廢氣
Expansion gear.	膨脹機

F.

Fanner.	煙筒
Feeder.	油差
Figure head.	破浪神
Fire engine.	消防機關
Fire room.	煙室
Fish.	添材
Fixed light.	不動燈
Fixed star.	恆星
Flag.	旗
Flag line.	旗索
Floating light.	戒礁標
Foot valve.	脚扉
Fore hatchway.	前艙口
Fore hold.	前艙
Fore mast.	前下樁
Fore part.	前部
Fore royal mast.	前最上樁

Fore royal.
 Fore royal studding sail.
 Fore royal yard.
 Fore sail.
 Fore shroud.
 Fore studding sail.
 Fore top gallant mast.
 Fore top gallant sail.
 Fore top gallant shroud.
 Fore top gallant studding sail.
 Fore top gallant yard.
 Fore top mast.
 Fore top mast shroud.
 Fore top mast studding sail.
 Fore top sail.
 Fore top sail yard.
 Fore yard.
 Frigate.
 Funnel.

前最上帆
 前最上櫓副帆
 前最上帆架
 前下帆
 前下櫓梯繩
 前下櫓副帆
 前上櫓
 前上帆
 前上櫓梯繩
 前上櫓副帆
 前上帆架
 前中櫓
 前中櫓梯繩
 前中櫓副帆
 前中帆
 前中帆架
 前下帆架
 二枝桅兵船
 起風器

Furnace.
 Furnace door.

火爐
 火后

G.

Gaff.
 Gangway.
 Garboard strake.
 Gasket.
 Gauge cock.
 Glass water gauge.
 Graduated meridian.
 Grease box.

堅帆架
 船門
 船底板
 組麻
 測水嘴
 驗水筒子
 劃度子午線
 脂筒

グリース・コック
Grease cock.

グレート・サークル・セーリング
Great circle sailing.

グリーニッチ
Greenwich.

ガンボート
Gunboat.

獣脂、嘴

大圓航法

緯威

砲艇

H.

ハンド・リード
Hand lead.

ハンド・リード・ライン
Hand lead line.

ハンド・ポンプ
Hand pump.

ハalyard.
Halyard.

ハatches.
Hatches.

ハatchway.
Hatchway.

手測鉛

手測鉛線

人力唧筒

帆架索

艙口蓋

艙口

ヘルム
Helm.

ヘンプ・キャンバス
Hemp canvas.

ヘンプ・ロープ
Hemp rope.

ヘヴンリー・ボディ
Heavenly body.

ヒド・ロープ
Hide rope.

ハイ・プレッシャー・エンジン
High pressure engine.

ホールド
Hold.

ホライズン・グラス
Horizon grass.

ホライズンタル・パララックス
Horizontal parallax.

ホース・パワー
Horse power.

ホット・ウェル
Hot well.

アワー・アングル
Hour angle.

ハイドラウリック・ポンプ
Hydraulic pump.

舵柄

麻織帆布

麻索

天象

獸皮索

高壓機關

船倉

地平鏡

地平視差

馬力

熱湯槽

時角

水力唧筒

I.

Index collection.

索引集

Indicator.

指示計

Induction gear.

引込器

Injection pipe.

注水管

Insurance company.

保險會社

Iron hook.

鉤釘

J.

Jib.

中斜帆

Jib boom.

中斜樁

K.

Kedge.

小鋪

Keel.

龍骨

Kelson.

裡龍

Knight head.

將軍柱

L.

Land mark.

Latitude.

Latitude in.

Latitude left.

Lead going.

Lead-line.

Lee.

Leech.

Leeway.

Libra.

Life belt.

Life boat.

Life buoy.

Logarithm.

Log engine room.

Log-line.

Log-planch.

陸標

緯度 實緯

已達緯度

起程緯度

投鉛行

測鉛線

下風

帆緣

航差 (潮流の爲に生ずる差)

天秤宮

救命浮帶

救命舟

救命浮子

對數表

機關室日誌

測程線

扇形板

Log-wheel.

Longitude.

Longitude in.

Longitude left.

Longitude line.

Lower mast.

Lower tide.

Lubricator.

Lying-to.

線轆

經度 實經

已達經度

起程經度

經度線

下檣

干潮

油壺

荒天 隙法

M.

Main hetchway.

Main hold.

Main mast.

Main royal mast.

Main royal.

Main royal studding sail.

Main royal yard.

Main sail.

Main shroud.

Main stay sail.

Main studding sail.

Main top gallant mast.

Main top gallant sail.

Main top gallant shroud.

Main top gallant stay sail.

Main top gallant studding sail.

Main top gallant yard.

中 船口

中 船

大 下 檣

大 最 上 檣

大 最 上 帆

大 最 上 檣 副 帆

大 最 上 帆 架

中 下 帆

大 下 檣 梯 繩

大 下 檣 支 索 帆

大 下 檣 副 帆

大 上 檣

大 上 帆

大 上 檣 梯 繩

大 上 檣 支 索 帆

大 上 檣 副 帆

大 上 帆 架

Main top mast.

Main top mast shroud.

Main top mast stay sail.

Main top mast studding sail.

Main top sail.

Main top yard.

Main yard.

Man hole.

Man-of-war.

Map.

Mast.

Mast cap.

Mast head.

Mate.

Mean solar day.

Mean time.

Mercator's chart.

Mercator's sailing.

Merchant vessel.

大 中 檣

大 中 檣 梯 繩

大 中 檣 支 索 帆

大 中 檣 副 帆

大 中 帆

大 中 帆 架

大 下 帆 架

人 孔

兵 艦

地 圖

檣

檣 帽

檣 頭

運 轉 手

平 分 太 陽 日

平 時

瑪 氏 海 圖

瑪 氏 航 法

商 船

Meridian.
 Meridian altitude.
 Meridian latitude.
 Meridian sailing.
 Meridional parts.
 Microscope.
 Middle latitude.
 Midship-part.
 Mizzen hetchway.
 Mizzen hold.
 Mizzen mast.
 Mizzen royal mast.
 Mizzen royal sail.
 Mizzen royal yard.
 Mizzen shroud.
 Mizzen stay sail.
 Mizzen top gallant mast.
 Mizzen top gallant sail.
 Mizzen top gallant shroud.

子午線
 子午線高度
 子午線緯度
 南北針路
 漸長緯度
 顯微鏡
 中分緯度
 中部(船の)
 後艙口
 後艙
 後下檣
 後最上檣
 後最上帆
 後最上帆架
 後下檣梯繩
 後下檣支索帆
 後上檣
 後上帆
 後上檣梯繩

Mizzen top gallant yard.
 Mizzen top mast.
 Mizzen top mast shroud.
 Mizzen top mast stay sail.
 Mizzen top sail.
 Mizzen top sail yard.
 Mon-soon.
 Mooring.
 Movable radius.
 Movable reflector.
 Mud hole.

後上帆架
 後中檣
 後中檣梯繩
 後中檣支索帆
 後中帆
 後中帆架
 半年風
 繫泊
 游標
 動鏡
 泥孔

N.

ナディ
Nadir.

航海暦
Nautical almanac.

航海里
Nautical mile.

航海表
Nautical table.

航海術
Navigation.

針
Needle.

北半球
Northern hemisphere.

北極
North-pole.

節
Note.

ナディ

航海暦

航海里

航海表

航海術

針

北半球

北極

節

O.

櫂
Oar.

奥木
Oakum.

八分儀
Octant.

櫂

奥木

八分儀

P.

包装
Packing.

桨板
Paddle board.

桨箱
Paddle box.

桨轴
Paddle shaft.

輕墊 (一名備帶)

破浪板 (一名水擡板)

外車箱

外車軸

外車
 外車汽船
 塗具
 黑色塗具
 綠色塗具
 塗油
 白色塗具
 全上
 針管
 平行圈
 平行運動
 平行動錐
 緯線
 平行規
 緯線航法(一名東西針路)
 渡船
 旅客船
 旒
 水路嚮導

外車
 外車汽船
 塗具
 黑色塗具
 綠色塗具
 塗油
 白色塗具
 全上
 針管
 平行圈
 平行運動
 平行動錐
 緯線
 平行規
 緯線航法(一名東西針路)
 渡船
 旅客船
 旒
 水路嚮導

Pinchers.
 Piston rod.
 Pitch circle.
 Pitch of a screw.
 Plane chart.
 Planet.
 Point.
 Port.
 Port hole.
 Priming.
 Prism.
 Proportional compasses.
 Proportional logarithm.
 Protractor.
 Pump.

針締
 吸鑄針
 交觸線
 螺距
 直經緯度の圖(一名平面圖)
 行星
 點
 取舵左舷
 炮門
 沸溢
 稜柱
 比例規
 比例對數表
 半圓規(一名分度規)
 抽水器(一名唧筒)

クイックシルバークライ
Quicksilver horizon.

Q.

水銀地平儀

R.

レディウスロッド
Radius rod.

導桿

リーディングマーク
Reading mark.

嚮導標

リーフ
Reef.

縮帆

リーフパドルを減深
Reefing the paddle.

減深車

レフレクション
Reflection.

氣差

レジスタトナージュ
Register tonnage.

登簿噸數

リバースバルブ
Reverse valve.

空氣扉

リボリングライト
Revoling light.

旋轉燈

リブ
Ribs.

肋材

ライツアセンション
Right ascension.

赤經

ロープ
Rope.

索

ロープケーブル
Rope cable.

錨索

ラバー
Rubber.

製鏡

ラダー
Rudder.

舵

ランニングリギング
Kunning rigging.

動索

S.

セーフティーバルブ
Safety valve.

セイル
Sail.

セイルフック
Sail-hook.

セイルメーカー
Sail-maker.

セイラー
Sailor.

サンドクロス
Sand cloth.

サンドグラス
Sand-glass.

スクーナー
Schooner.

スクーパー
Scraper.

スクリュー
Screw.

スクリューベド
Screw bed.

スクリュージャック
Screw jack.

スクリュースチーム
Screw steamer.

スカッパー
Scupper.

スカッ틀
Scuttle.

シーマン
Seaman.

セカント
Secant.

セウキ
救危扉

セイル
帆

セイルフック
掛針

セイルメーカー
縫帆手

セイラー
水夫

サンドクロス
磨紙

サンドグラス
沙漏

スクーナー
枝半桅船

スクーパー
三角刀

スクリュー
螺旋

スクリューベド
螺旋の羽根

スクリュージャック
起重機

スクリュースチーム
螺旋汽船

スカッパー
水孔

スカッ틀
氣孔

シーマン
海員

セカント
正割

セカンズ
Second.

セミディヤメーター
Semidiameter.

センスブルヒート
Sensible heat.

セキスタント
Sextant.

シャックル
Shackle.

シャフト
Shaft.

シヤーズ
Sheers.

シート
Sheet.

シップ
Ship.

ショベル
Shovel.

シュロウド
Shroud.

サイドランプ
Side lamp.

サイドレバー
Side lever.

サイドレバーエンジン
Side lever engine.

シドリアルクロック
Sidereal clock.

シドリアルデイ
Sidereal day.

シドリアルイヤー
Sidereal year.

シグナル
Signal.

シグナルブック
Signal book.

セツ
秒

センプ
半徑

セウキ
遊離熱

セキスタント
六分儀

シャックル
接鎖錠

シャフト
大軸

シヤーズ
兩脚材

シート
帆脚索

シップ
二枝桅船

ショベル
十能

シュロウド
梯繩

サイドランプ
船燈

サイドレバー
側動天秤

サイドレバーエンジン
邊桿機關

シドリアルクロック
恆星時

シドリアルデイ
恆星日

シドリアルイヤー
恆星年

シグナル
信號

シグナルブック
信號書

シグナル旗 Signal flag.
 シグナル索 Signal halyard.
 サイン Sine.
 スライス Slice.
 スライドケーシング Slide casing.
 パドル車の滑り Slip of the paddle wheel.
 スクリューの滑り Slip of the screw.
 小圓 Small circle.
 ソラール日 Solar day.
 ソラール年 Solar year.
 南半球 Southern hemisphere.
 南極 South pole.
 スパンカー Spanker.
 スパンカーボーム Spanker boom.
 スパンカーボームトッピングリフト Spanker boom topping lift.
 スパ Spar.
 スパアギア Spare gear.
 スプリングブランスセーフティバルブ Spring balance safety valve.
 スクエアセイル Square sail.

信號旗
 信號索
 正弦
 火搔
 滑扉箱
 外車の後却
 螺旋の後却
 小圓
 太陽日
 太陽年
 南半球
 南極
 船尾帆
 尾押下帆架
 船尾架索
 圓材
 豫備機械
 發條救危扉
 方帆

スタンダード Standard.
 スタンドイング Standing.
 スターボード Starboard.
 スターボードエンジン Starboard engine.
 スタートギア Starting gear.
 スタブ Stave.
 ステイセイル Stay sail.
 スチーム Steam.
 スチームボイラー Steam boiler.
 スチームチェスト Steam chest.
 スチームゲージ Steam gauge.
 スチームオープニング Steam opening.
 スチームパイプ Steam pipe.
 スチームホイistle Steam whistle.
 スティーマー Steamer.
 スティールスマン Steers man.
 ステルン Stern.
 ステルンポスト Stern post.
 ステワード Steward.

支柱
 静索
 面舵右舷
 左舷機關
 發動機
 小割板
 支索帆
 蒸氣
 汽鐘
 汽室
 蒸氣計
 汽孔
 汽管
 汽笛
 汽船
 舵柄手
 船尾
 船尾材
 厨宰

Still.
 Stoke hole.
 Stoker.
 Storm stay sail.
 Storm try sail.
 Strait line.
 Stream-anchor.
 Studding sail.
 Stuffing box.
 Sucking-pump.
 Super heated steam.
 Support.

静海
 火焚場
 火夫
 破浪帆
 破浪副帆(一名壁帆)
 索
 中錨
 副帆
 填匣
 唧筒
 過熱蒸氣
 支柱

F.

Tackle.
 Tacking.
 Taff rail.
 Telescope.
 Tengt.
 Tengt screw.
 Thermometer.
 Timber.
 Ton.
 Top.
 Top-gallant back stay.
 Top-gallant mast.
 Top-gallant yard.
 Top mast back stay.
 Tow boat.
 Transport.
 Traverse sailing.

絞轆
 逆轉(一名上手廻し)
 艦縁
 天文鏡(一名望遠鏡)
 正切
 切線螺
 寒暖計
 肋骨
 噸(量目の名)
 檣錐
 上檣控索
 上檣
 上帆架
 中檣控索
 拖船
 運送船
 聯針路

△△△△△ △△△△
Traverse table.

△△△△△△△△△△ △△△△
Triangular ruler.

△△△△ △△
Try sail.

△△△
Tube.

△△△△
Twin.

方位表

三角規

堅帆

煙管

帆纜系

U.

△△△△ △△△
Upper deck.

上甲板

V.

△△△△△ △△
Vacuum gauge.

△△△△△ △△△
Vacuum pump.

△△△△
Valve.

△△△△ △△△△
Valve casing.

△△△△△△
Variation.

△△△△△△ △△△
Versed sine.

無氣計

無氣唧筒

扉

扉箱

偏差

正矢

W.

ㄨㄠㄎㄨㄢˊ ㄎㄨㄢˊ ㄆㄟㄢˊ
 Waste steam pipe.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄎㄨㄢˊ
 Water cask.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄆㄟㄢˊ
 Water gauge.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄨㄟㄢˊ
 Water room.
 ㄨㄠㄨㄟㄢˊ
 Wearing.
 ㄨㄠㄨㄟ
 Weather.
 ㄨㄠㄨㄟ
 Wheel.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄎㄨㄢˊ
 Wheel rope.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄨㄟㄢˊ
 White lead.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄨㄟㄢˊ
 Windlass.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄆㄟㄢˊ
 Wind pipe.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄆㄟㄢˊ
 Wind sail.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄎㄨㄢˊ
 Wire rope.

ㄨㄠㄨㄟ ㄎㄨㄢˊ
 廢氣管
 ㄨㄠㄨㄟ
 水桶
 ㄨㄠㄨㄟ
 驗水器
 ㄨㄠㄨㄟ
 水室
 ㄨㄠㄨㄟ
 順轉(一名下手廻し)
 ㄨㄠㄨㄟ
 上風
 ㄨㄠㄨㄟ
 舵絞
 ㄨㄠㄨㄟ
 車索
 ㄨㄠㄨㄟ
 白鉛
 ㄨㄠㄨㄟ
 絞盤
 ㄨㄠㄨㄟ
 風管
 ㄨㄠㄨㄟ
 風袋
 ㄨㄠㄨㄟ
 鐵索

Y.

ㄨㄠㄨㄟ
 Yard.
 ㄨㄠㄨㄟ ㄨㄟㄢˊ ㄆㄟㄢˊ
 Yard-arm piece.

ㄨㄠㄨㄟ
 帆架
 ㄨㄠㄨㄟ ㄆㄟㄢˊ
 帆架補材

Z.

ㄨㄠㄨㄟ
 Zenith.

ㄨㄠㄨㄟ
 頂天

TABLES
 OF
 MONEY, WEIGHT, AND MEASURES
 OF THE
 DIFFERENT COUNTRIES.

各國貨幣度量表

GREAT BRITAIN.

英 吉 利

MONEY.

貨 幣

1	Farthing, qr.		金五厘
1	Penny, d.	= 4 farthings.	金一錢〇八
1	Shilling, s.	= 12 pence.	金一十五錢
1	Pound, £.	= 20 shillings.	金五圓

WEIGHTS.

量 衡

AVOIRDUPOIS WEIGHT.

量 常

ク 除 フ 料 液 及 玉 珠 銀 金
フ 用 フ レ 是 皆 物 萬 外 ノ

- 1 Dram. 四分七厘二五
- 1 Ounce, oz. = 16 drams. 七錢五分六厘
- 1 Pound, lb. = 16 ounces. 百一十錢九分六厘
- 1 Quarter, qr. = 28 pounds. 三貫三百八十六錢九分
- 1 Hundred-Weight, cwt. = 4 quarters. 十三貫五百四十七錢五分
- 1 Ton = 20 hundred-weights. 二百七十貫九百五十錢

TROY WEIGHT.

量 金

フ 料 液 及 玉 珠 銀 金
フ 用 フ レ 是 ニ ル 量

- 1 Grain, gr. 一厘

- 1 Pennyweight, dwt. = 24 grains. 四分一厘五
- 1 Ounce, oz. = 20 pennyweights. 八錢二分九厘四
- 1 Pound, lb. = 12 Ounces. 九十九錢五分三厘
- 175 Troy lbs. = 144 pounds avoirdupois. 金量ノ百七十五磅ハ常量ノ百四十四磅ニ當ル
- 1 lb. troy = 5.760 grains. 金量ノ一磅ハ五千七百六十グレインニ當ル
- 1 lb. avoirdupois, = 7,000 grains. 常量ノ一磅ハ七千グレインニ當ル

APOTHECARIES' WEIGHT.

量 藥

合 調 フ 劑 藥 ノ 師 醫 及 舖 藥

般 一 テ ヒ 用 フ レ 是 ニ ル ス

フ 用 フ 量 常 ハ ニ 買 賣 ノ

- 1 Grain. 金量ニ同シ
- 1 Scruple, ℥ = 20 grains. 三厘四厘五六
- 1 Dram, ℥ = 3 scruples. 一錢〇三厘五六
- 1 Ounce, ℥ = 8 drams. 金量ニ同シ

1 Pound, lb. = 12 ounces. 金量ニ回分

MEASURES.

度尺

LONG MEASURE.

尺短長

等サ深、高、幅、長、離距

用ヲレ是ニ測

- 1 Inch, in. 一吋 曲尺八分四
- 1 Foot, ft. = 12 inches. 一尺〇〇五厘八二
- 1 Yard, yd. = 3 feet. 三尺〇一分七厘四六
- 1 Rod, Perch, or Pole = 5 1/2 yards. 一丈六尺五寸九分六厘
- 1 Furlong, fur. = 40 rods. 百十間三尺八寸四分一厘二
- 1 Mile, m. = 8 furlongs. 十四丁四十五間〇七寸三分
- 1 Line = 1/12 inch. 六厘九八四八
- 1 Palm = 3 inches. 一吋五分二厘四五

- 1 Hand, (馬ノ高ヲ測ルニ是ヲ用ル) 三寸三分五厘二七三
- 1 Span = 9 inches. 七寸五分四厘三六六
- 1 Cubit = 18 inches. 一尺五寸〇八厘七三二
- 1 Fathom = 6 feet. 六尺〇三分四厘九三
- 1 Cable's length = 120 fathoms. 一丁〇四尺一寸九分
- 1 Link (鐵地家尺ヲ用ル) 六寸六分三厘八四
= 7.92 inches
- 1 Chain (全丁) = 100 links. 十一間〇三寸八分四厘
- 1 Mile (鐵地家) = 6086.07 feet. 十七丁〇一尺五寸
- 1 Degree = 60 miles. 二十八里十二丁十五間

CLOTH MEASURE.

尺服異

用ヲレ之ニ買賣服異

- 1 Nail, na. = 2 1/4 inches. 一吋八分八厘五九一五
- 1 Quarter, qr. = 4 nails. 七寸五分四厘三六六
- 1 Yard, yd. = 4 quarters. 三尺〇一分七厘四六
- 1 Flemish ell. = 3 quarters. 一尺二寸六分三厘〇九

- 1 English ell. = 5 quarters. 三尺七寸七分一厘八三
- 1 French ell. = 6 quarters. 四尺五寸二分六厘一九
- 1 Scotch ell. = 37.06 inches. 三尺一十寸六厘三

SQUARE MEASURE.

尺方平

フ用ヲレ是ニル測ヲ面平

リナノモツ保ヲ幅長チ即

- 1 Square inch, sq. in. 曲尺〇步〇〇七〇一五
五五三
- 1 Square foot, sq. ft. 一歩〇一六七七〇三
七
= 144 sq. inches.
- 1 Square yard, sq. yd. = 9 sq feet. 九步一〇五〇九三三
- 1 Square rod, perch, or pole. (一問步ニテ)七步六五
〇八
= 30 1/4 sq. yards.
- 1 Rood, R. = 40 sq. roods. 一反六步〇三二
- 1 Acre, A. = 4 rods. 四反二十四步一八
- 1 Square mile, sq. M. = 640 acres. 一百六十一町一反四畝
二十一歩九

CUBIC MEASURE.

尺方立

ヲ体實他其及、砂土、材諸、石

長チ即フ用ヲレ是ニル測

リナノモツ保ヲ厚幅

- 1 Cubic inch, cu. in. 曲尺〇步〇〇〇五八八
八六九
- 1 Cubic foot, cu. ft. 一歩〇一七五六六五八
九
= 1728 cu. inches.
- 1 Cubic yard, cu. yd. = 27 cu. feet. 一十七步四七四二九七
九
- 1 Ton, T. = 40 feet of round timber. 四十步七〇一六六
- 1 Ton, T. = 50 feet of hewn timber. 五十步八七八三三
- 1 Ton of shipping, T. = 42 cu. feet. 四十二步七三三七九
- 1 Cord foot, c. ft. = 16 cu. feet. 十六步二八一〇六
- 1 Cord, C. = 8 cord feet. 百三十步二四八五

WINE MEASURE.

量 酒

等 蜜 蜂、油、醋 精、酒、酒 葡 葡

ス 買 賣 亦 以 フ レ 是 皆 類

- 1 Gill. 英 新 七 斗 六 〇 四 一 四 八
- 1 Pint, pt. = 4 gills. 三 合 一 勺 六 一 六 五 九 五
- 1 Quart, qt. = 2 pints. 六 合 三 勺 一 三 三 一 九
- 1 Gallon, gal = 4 quarts. 一 斗 五 合 一 勺 九 三 二 七
- 1 Tierce, = 35 gallons. 九 斗 一 升 〇 五 勺 五 七 九
- 1 Hogshead, hhd. = 54 gallons. 一 石 三 斗 六 升 五 合 八 勺
- 1 Pipe, Butt or puncheon = 108 gallons. 二 石 七 斗 三 升 一 合 六 勺

律 法 國 英 ハ、ン、ロ、ル、ガ、中 目 量
 用 フ、ノ、モ、ル、メ、定、テ、於、ニ、上
 ガ、ル、ア、リ、ペ、ン、イ、謂、所、ニ、世、ノ
 二、七、十、七、百、二、即、(リ、ナ、ン、ロ、ル

氣 大、リ、當、ニ、チ、ン、イ、方、立、四、七
 ン、イ、十、三、サ、高、ノ、銀、水、力、壓、ノ
 二、十、六、計、暖、寒、氏、華、テ、シ、ニ、チ
 常、ノ、ド、ン、ポ、十、水、溜、蒸、時、ノ、度
 習、又、フ、云、ヲ、ノ、モ、ル、容、ヲ、量
 ハ、或、地、土、ハ、ン、ロ、ル、ガ、ノ、上、慣
 ナ、異、相、ヲ、自、テ、ヒ、隨、ニ、等、品、物
 故、ス、ト、シ、難、シ、定、一、テ、以、ヲ、ル
 リ、ナル、ザ、ヒ、用、ヲ、レ、之、ニ

ALE AND BEER MEASURE.

量 酒 麥

- 1 Pint. 酒 量 = 全 斗
- 1 Quart. = 2 pints. 酒 量 = 全 斗
- 1 Gallon = 4 quarts. 酒 量 = 全 斗
- 1 Firkin = 9 gallons. 英 新 二 斗 一 升 七 合 六 勺
- 1 Kildorkin = 2 firkins. 三 九 四 八 四
- 四 斗 五 升 五 合 一 勺 七 八
- 九 六 八

- 1 Barrel. = 2 kildorkins. 九斗一升〇五勺五七九
- 1 Hogshead = 1 1/2 barrels. 一石三斗六升五合八勺
三六九
- 1 Butt = 2 hogsheads. 二石七斗三升一合六勺
七三八
- 1 Ton = 6 butts. 五石四斗六升三合三勺
四七六

APOTHECARIES' MEASURE.

量体液藥製

- 1 Minim, m. 藥溜水目方一厘五七五
- 1 Fluid drachm, f₃. = 60 minims. 全九分四厘五 (京拵〇
勺一九七六)
- 1 Fluid-ounce f₃. = 8 fluid-drachms. 全七錢五分六厘 (二勺
五八〇八)
- 1 Pint = 20 fluid-ounces. 全百五十一錢二分 (三
合二勺六一六五九五)
- 1 Gallon = 8 pints. 全一貫二百〇九錢六分
(二升五合二勺九三二)

ヤク)

DRY MEASURE.

量体凝

皆等、炭石、鹽、菓木、穀五

ス買賣テ以ヲレ是

- 1 Pint. 酒量 = 全³
- 1 Quart, qt. = 2 pints. 酒量 = 全³
- 1 Gallon, gal. = 4 quarts. 酒量 = 全³
- 1 Peck, pk. = 2 gallons. 京拵五升〇五勺八六五
五
- 1 Bushel, bu = 4 pecks. 二斗二合三勺四六一
- 1 Coom = 4 bushels. 八斗九合三勺八四八
- 1 Quarter = 8 bushels. 一石六斗一升八合七勺
六九六
- 1 Wey, or Load = 5 quarters. 八石九升三合八勺四八
- 1 Last = 10 quarters. 十六石二斗八升七合六
勺九六

MISCELLANEOUS.

表 雜

NUMBERS.

數

- 1 Dozen = 12 units. 十二箇
- 1 Gross = 12 dozen. 十二打
- 1 Great gross = 12 gross. 十二打
- 1 Score = 20 units. 二十箇

PAPER.

紙

- 1 Quire = 24 sheets. 二十四枚(但一帖)
- 1 Ream = 20 quires. 一束(但二十帖)
- 1 Bundle = 2 reams. 一束
- 1 Bale = 2 bundle. 四束

FRANCE.

西 蘭 佛

MONEY.

幣 貨

- 1 Centime. 一厘五
- 1 Décime = 10 centimes. 一錢五厘
- 1 Franc = 10 decimes. 一十五錢
- 1 Silver Napoleon = 5 francs. 一圓一十五錢
- 1 Gold Napoleon = 20 francs. 五圓

WEIGHT.

量 衡

- 1 Milligramme = 1/1000 gramme. 〇毛一十六六六七
- 1 Centigramme = 1/100 gramme. 一毛十六六六七
- 1 Decigramme = 1/10 gramme. 一厘十六六六七
- 1 Gramme. 一分六厘五六六七
- 1 Decagramme = 10 grammes. 一錢六分六厘六七
- 1 Hectogramme = 100 grammes. 一十六錢六分六厘七
- 1 Kilogramme = 1000 grammes. 一十六錢六分七厘

[54]

- 1 Myriagramme = 10000 grammes. 一貫六百六十六錢七分
 1 Quintal = 100000 grammes. 一十六貫六百六十七錢
 1 Millier or Tonneau = 1000000 grammes. 一十六貫六百七十錢

LENGTH.

尺短長

- 1 Millimetre = 1/1000 metre. 曲尺三厘三
 1 Centimetre = 1/100 metre. 二分三厘
 1 Decimetre = 1/10 metre. 三寸三分
 1 Metre. 三尺三寸
 1 Decametre = 10 metres. 五間三尺
 1 Hectometre = 100 metres. 五十五間
 1 Kilometre = 1000 metres. 九丁十間
 1 Myriametre = 10000 metres. 一里十九丁四十間

SURFACE.

尺方平

- 1 Centare = 1 square metre. 曲尺十步八九

[55]

- 1 Are = 100 square metres. 三十步二五 (一間步 = 九)
 1 Hectare = 1000 square metres. 一丁二十五步

LIQUID MEASURE.

量液

- 1 Millilitre = 1/1000 litre. 京斛〇抄五五六六九六
 七一九
 1 Centilitre = 1/100 litre. 五抄五五六六九六七一九
 1 Decilitre = 1/10 litre. 五勺五抄六六六九六七一九
 九
 1 Litre. 五合五勺六抄六六六九六七一九
 1 Decalitre = 10 litres. 五升五合六勺六抄六六六九六七一九
 1 Hectolitre = 100 litres. 五斗五升六合六勺六抄六六六九六七一九
 1 Kilolitre = 1000 litres. 五石五斗六升六合六勺六抄六六六九六七一九

1 Myrialitre = 10000 litres. 五十五石六斗六升九合六勺七抄一九

DRY MEASURE.

圓 容 器

1 Decistere. 京研五斗五升六合六勺九抄六七一九

1 Stere = 10 decisteres. 五石五斗六升六合九勺六抄七一九

1 Decastere = 10 steres.

日 本

○ 度 數

一丈ハ十尺○一尺ハ十寸○一寸ハ十分○一分ハ十厘○一厘ハ十毛(以下皆十分ノ一ニシテ絲、忽、微等ノ名アリ) 一里ハ三十六町○一町ハ六十間○一間ハ六尺

○ 量 數

一石ハ十斗○一斗ハ十升○一升ハ十合○一合ハ十勺○一勺ハ十抄(以下皆十分ノ一ニシテ撮、圭、粟、等ノ名アリ)

升ハ 四方、四寸九分深サ二寸七分ニシテ其積六十四寸八二七ナリ、 鍍銀ノ積○寸二七三ヲ引キ去リテ實積六十四寸五五四トナルナリ

○ 衡 數

一斤ハ十六兩又ハ四十兩即百六十錢○一兩ハ十錢即四分又ハ四錢○一分ハ四銖

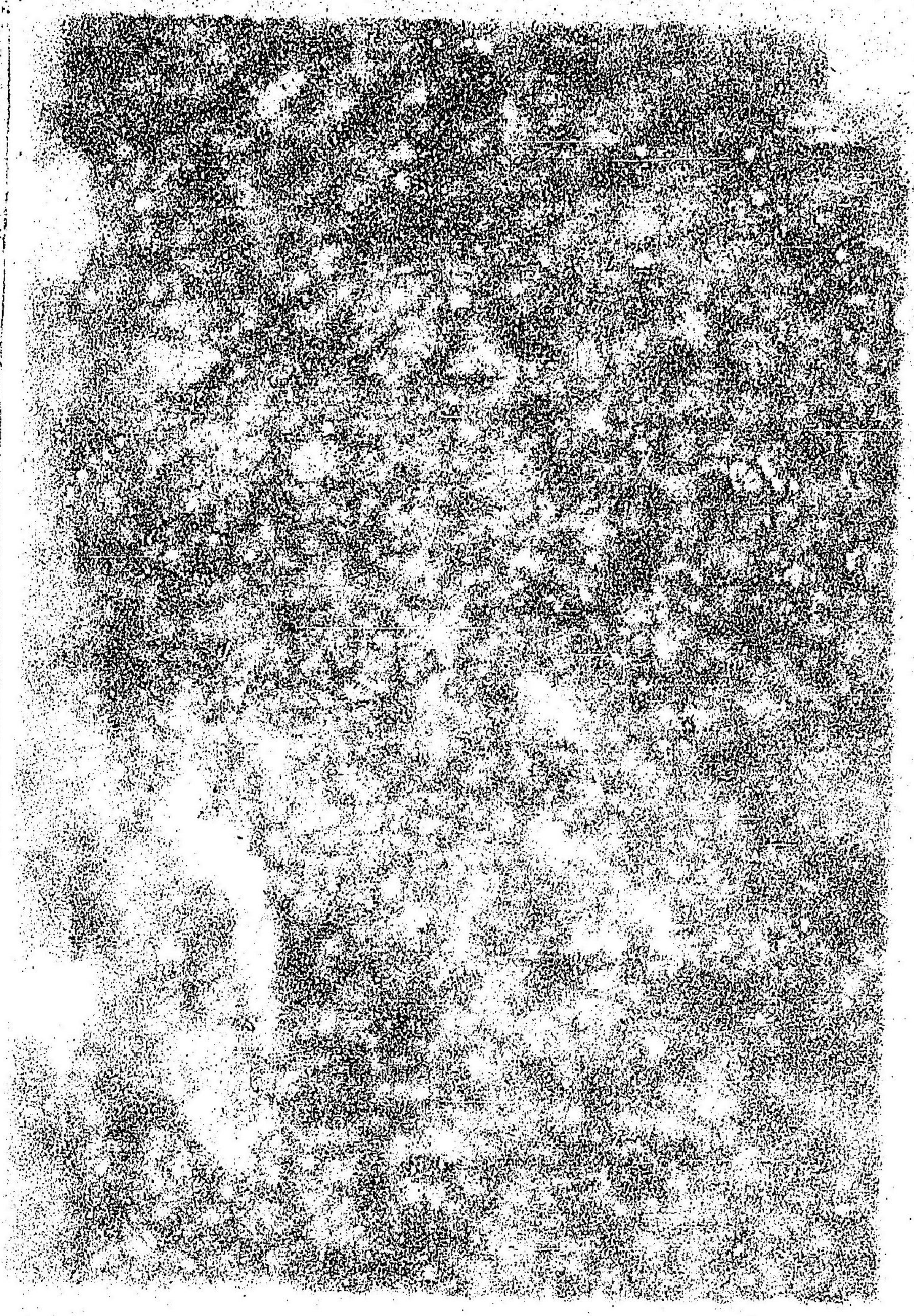
(土地或ハ物品等ニ隨ヒ斤ニ數種アリト雖モ百六十錢ヲ以テ一斤トナスヲ正トス)

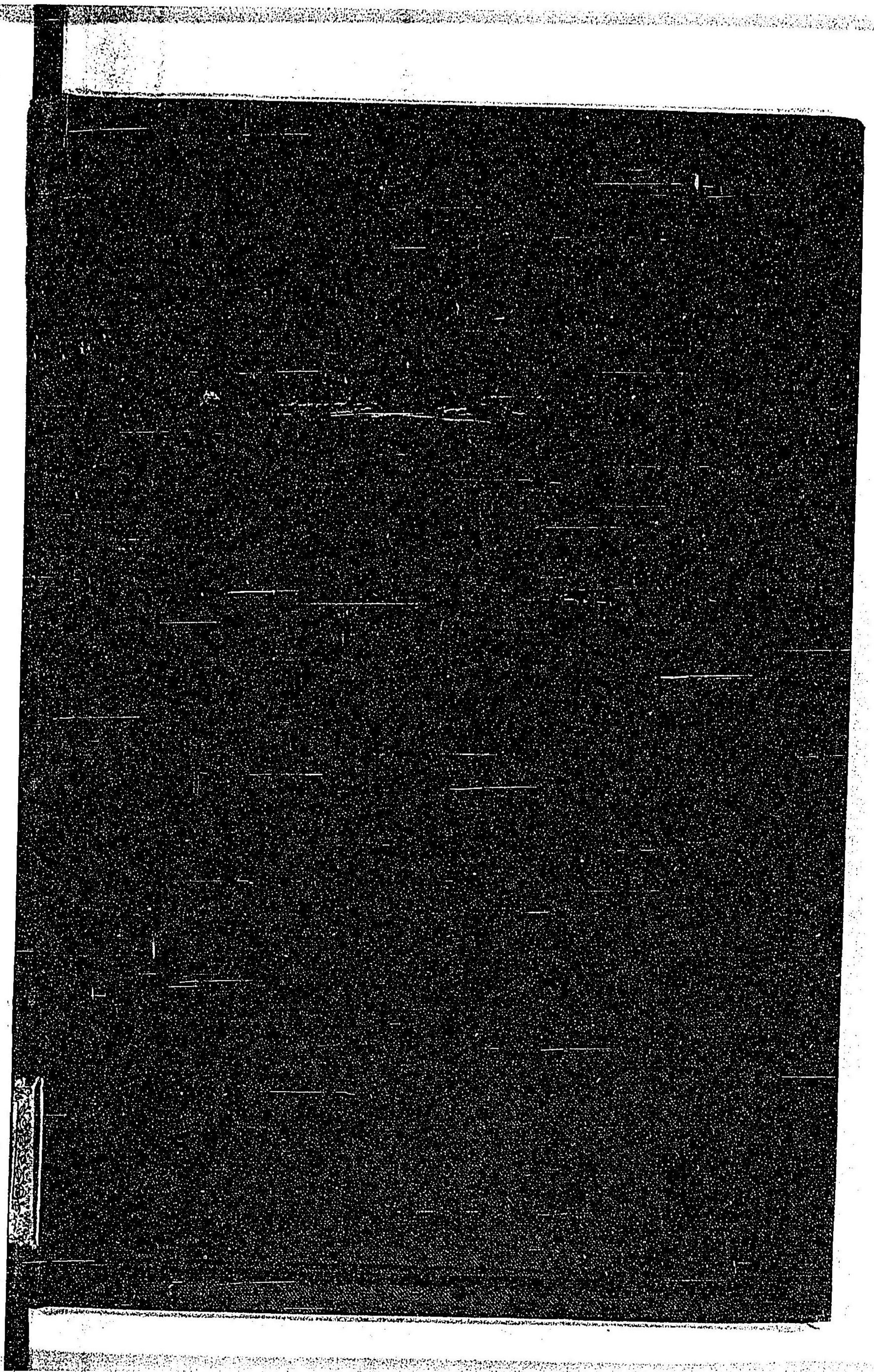
一貫ハ十百文目○百錢ハ即百文目(錢ヲ分ト記シ又文目ト記ス)

○ 田 數

一町ハ十段○一段ハ十畝○一畝ハ三十步(歩ハ方六尺ニシテ即一間四方ナリ又坪ト云フ)

23
91





23
91

066981-000-4

23-91

海員字典

山田 昌邦/著

M20.12

CDG-0042



